

令和5年度第1回八街市総合教育会議議事録

期 日 令和5年8月21日（月）
開 会 午前 9時56分
閉 会 午前10時40分
場 所 八街市役所 特別会議室

出席者 (構成員)

市長	北 村 新 司
教育委員会教育長	浅 尾 智 康
教育委員会教育長職務代理者	山 田 良 子
教育委員会委員	並 木 光 男
教育委員会委員	吉 田 昌 弘
教育委員会委員	橋 爪 通 代

(出席職員)

副市長	大 木 俊 行
総務部長	田 中 和 彦
総務部総務課長	秋 葉 忠 久
教育委員会教育部長	土 屋 武 志
教育委員会教育部教育総務課長	富 谷 和 恵
教育委員会図書館長	富 谷 のり子
教育委員会図書館副主幹	金 谷 隆 之
教育委員会スポーツプラザ所長	土 屋 顕 仁
教育委員会スポーツプラザ副主幹	伊 藤 孝 行

(事務局職員)

教育委員会教育部教育総務課副主幹	幸 野 慎 一
------------------	---------

議 題 (1) 移動図書館車の現状について
(2) スポーツプラザの利用状況について

【会議概要】

教育総務課長

ただいまより令和5年度第1回八街市総合教育会議を開会いたします。

はじめに北村市長よりご挨拶をお願いいたします。

北村市長

令和5年度第1回八街市総合教育会議を開催しましたところ、浅尾教育長をはじめ、委員の皆様にはお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。

また、平素より、学校教育、社会教育、スポーツの振興にご尽力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、昨年度の会議におきましては、「ICT教育の現状について」と「学校給食の現状について」、委員の皆様から貴重なご意見をいただきありがとうございました。

本日の会議は、「移動図書館車の現状について」と「スポーツプラザの利用状況等について」を議題としております。

本会議は、教育委員会との意見交換をさせていただき貴重な場と考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

また先般、けやきの森公園でふれあい夏まつりを商工会議所のご努力で開催いたしましたところ4万人を超えるお客様が来たところでありますけれども、その中に多くの子どもたちが家族連れで参加していただきました。八街市の一つの活性化の原点になることを商工会議所の皆さんのお力添えで開催できましたことを報告します。

それでは、本日の会議よろしくお願い申し上げます。

教育総務課長

ありがとうございました。

続きまして、浅尾教育長よりご挨拶をお願いいたします。

浅尾教育長

本日は、総合教育会議の開催にあたりまして、ご多用の中、北村市長をはじめ関係の皆様にご出席いただきましてありがとうございます。

また、市長部局の皆様には、日頃から教育委員会の施策に対しまして、特段のご理解ご支援をいただいておりますことにこの場をお借りして、あらためて感謝申し上げます。

昨年度の総合教育会議では、ICT教育の現状と学校教育の現状という2つのテーマを取り上げていただきましたがまずこれらの現在の状況について、報告させていただきます。

はじめにICT教育ですが児童生徒に対するパソコン配付に加えて昨年度末ま

でに全ての教室への電子黒板の設置が完了いたしました。各学校では学習単元に合わせた画像を提示して理解を促したり、自分の意見を電子黒板に送信して友達の意見と見比べながら考えを深めるなど、ICT機器を活用した魅力ある授業づくりに取り組んでいるところでございます。

このような授業の工夫や改善を通して、子どもたちの興味や関心を引き出し、主体的に学習に取り組む姿勢を身につけさせることが大切だと考えております。ただ単に知識だけを身につけるのではなく、豊かな感性や故郷を思う心などを育むことができるよう指導してまいりたいと考えております。

併せて市議会の6月定例会の際には、文教福祉常任委員会の皆様にも授業の様子を視察していただきました。他の自治体と比較しても、充実しているICT環境を活用した本市の取組みについて、さらに積極的に情報発信できるように努めてまいりたいと考えております。

2点目の学校給食につきましては、本市では今年度から第3子以降への給食費無償化を実施するとともに、まかない材料費に対しまして4月から6月までは10パーセント、7月から3月までは15パーセントを公費で支援していただくこととなっております。

引き続き、子どもたちに対して栄養価の高い給食を提供するとともに、児童生徒が授業等で考案した献立を実際に提供したり、食べ残しが少なくなるような献立を工夫するなど、学校給食の充実を努めてまいりたいと考えております。また給食費の無償化につきましては、今後の国や県の動向を見極めながら検討してまいりたいと考えております。

さて、今回は本市教育振興基本計画において、後期5年間の基本方針の2項目に掲げております「自ら学ぶ生涯学習スポーツの推進」に関連するテーマとして、移動図書館者の現状について、そしてスポーツプラザの利用状況等についての2点を議題としていただいております。

教育委員会といたしましては、本市の教育施策の充実発展のために市長部局の皆様と力を合わせて取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続きの力強いご支援をお願い申し上げます。

それでは、本日どうぞよろしくお願いたします。

教育総務課長

それでは早速議題に入りますが、八街市総合教育会議運営要綱第3条により、会議の議事進行は市長が行うと規定されておりますので、進行を市長にお願いいたします。

北村市長

それでは、八街市総合教育会議運営要綱第3条の規定により、会議の議事進行を務めさせていただきますので、ご協力のほど、よろしくお願いたします。

議事に入ります。初めに、「移動図書館車の現状について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

図書館長

議題（１）移動図書館車の現状について、はじめに、図書館の利用状況についてご説明し、その上で移動図書館車の現状と令和４年度に実施したアンケートの結果をご説明いたします。

それでは、A３サイズの資料（１）をご覧ください。令和元年度から令和４年度の入館者数、利用者数、貸出冊数等になります。

令和４年度の利用状況ですが、令和３年度と比較しますと、開館日数の増加に伴い、入館者数は前年度比１１４パーセント、利用者数は１１１パーセント、貸出冊数は１０５パーセントと増加しております。令和元年度と比較しますと、ほぼコロナ前の状況に戻りました。今後も市民の方が安心して図書館を利用できるような環境整備に努めてまいります。

次に、資料（２）をご覧ください。令和３年７月より開始いたしました電子図書館の利用状況につきましては、運用開始から２年が経過し、ウィズコロナ下での新しい読書形態として定着してまいりました。令和４年度の電子書籍コンテンツ数につきましては、令和４年度末時点で１，５０８冊、貸出冊数は、３，９４７冊となっており、利用者数としては２，３２７人、年齢層は、５０代の利用率が最も高く、次いで６０代、４０代の利用が多くなっております。利用されている本の種類としては、小説・物語・絵本が多く、続いて料理の本、人生訓、旅行ガイドが人気となっております。

利用状況の推移でございますが、令和４年８月より貸出点数と予約点数を、２点から３点に増やしたことから徐々に増加しております。今後は、電子図書館の使い方講座を開催し、利用の拡大を図りたいと考えております。

それでは、移動図書館車ひばり号の現状について説明いたします。資料は先ほどのA３サイズの資料（１）と移動図書館車ひばり号アンケートとりまとめをご覧ください。

移動図書館車ひばり号は、約３，０００冊の本を積載し、毎週２日、水曜日と木曜日に、市内２１ステーションを巡回し、図書館に来館することが困難な方に、本の貸し出しのほか図書利用券の即日発行、本のリクエスト、予約本のお渡し等も行っております。利用状況につきましては、令和４年度の利用者数が１，７５６人、貸出冊数が５，５７０冊でした。前年度と比較しますと、利用者数は前年度比１２４パーセント、貸出冊数１２１パーセントとなり、こちらもコロナ前の状況に戻りつつあります。

現在の車両は、平成７年度に購入し２８年目をむかえており、老朽化が著しく、

書架扉の破損により使用できない棚や、充電インバーターの故障があり、サービスの低下や運行に支障をきたしております。このことをふまえ、今後の移動図書館車の方向性を検討するため、市民の意識調査として、令和4年10月1日から11月29日の期間、中学生以上の市民及び図書館利用者を対象に市民アンケートを実施し、415人から回答がありました。

アンケートの結果といたしましては、移動図書館車ひばり号の認知度については、回答者の8割強の方がひばり号を知っており、認知度は高いことがわかりましたが、利用に関しては、回答者の8割強の方が利用をしていない結果となりました。これは、ひばり号の存在は知っているが、現在は図書館を利用しているので、あえてひばり号を利用しなくてもよいということと推測いたします。なお、「毎回利用している」「時々利用している」との回答も2割弱ありました。

ひばり号を利用する理由として、「家の近くまで来て便利」が57.8パーセント、「読みたい本を持ってきてくれる」が12.5パーセント、「図書館までの交通手段がない」が3.1パーセントと評価されております。

ひばり号の必要性については、「あれば便利なもの」が59.4パーセント、「なくてはならない大切なもの」が21.9パーセントで、必要とする意見が81.3パーセント、不要とする意見が9.4パーセントありました。図書館までの移動手段の有無が大きく影響していると思われ、徒歩しか移動手段のない高齢者などにとっては「なくてはならない大切なもの」であると考えます。また、ひばり号を利用しない理由を把握するための設問では、「図書館を利用している」が48.4パーセント、「家の近くにステーションがない」が13.5パーセント、「巡回日時が合わない」が11.2パーセントと、物理的、タイミング的な問題で利用しないと回答しています。この件については、市民のニーズに合わせる必要があり、今後の課題と捉えております。

また、ステーション場所の確保、継続的な利用なども懸念事項としてあります。移動図書館のステーションとして利用しやすい場所についての要望を把握する設問では、「スーパーの駐車場」が38.1パーセントで最も多く、次いで「公民館やコミュニティセンター」が25.7パーセント、「公園」が10.3パーセントでした。

図書館のみ利用されている方に、将来的に図書館への来館が困難になった場合にひばり号を必要とするかについての設問では、「利用したい」との回答が59.8パーセント、「利用しない」24.2パーセント、「未回答」16.0パーセントと、「利用したい」が全体の6割近くあり、自宅の近くで利用できるひばり号は、図書館に来館することが困難な方や、高齢者、電子図書館を利用できない市民にとって必要なサービスであると考えております。

北村市長

説明が終わりました。

まず私の方から1点質問いたします。

近隣の市町村の移動図書館の状況について、分かる範囲で結構ですのでお願いします。

図書館長

移動図書館車については佐倉市、四街道市、東金市で行っております。

北村市長

他に教育委員の方からご質問等がございましたらお願いします。

吉田委員

新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、利用者が少しずつ増えてきたということは大変喜ばしいことだと思っております。電子図書サービスについてですが、こういうコロナ渦の中で利用者が減少する中、県内でもいち早く導入していただいたことに感謝申し上げます。

サービス開始から新しい読書形態として利用者も増加していますが、今説明にあったとおり50代それから60代、40代という人たちの利用率が非常に高い反面、10代は0.1パーセントから1パーセントという形で大変利用率が少なくなっています。こういう10代から20代の若者世代にも多く利用していただけるように、それぞれの年代が好むような電子書籍の充実を図る必要があると考えています。

最近の世の中は、私も電子図書を利用していますが、今スマホで見られる書籍はたくさんあるので、きっと若者のほうが見方はよくわかってると思うので、啓発活動が必要だと思っておりますので、図書館として進めていただければと思います。

図書館長

中学生に対して、年3回発行するブックリストというものがございまして、そこで電子図書館のPRなどを行っております。ただ中高生になりますと、携帯を見てしまうとゲームやT i k T o kをやってしまうので、今PR広報といたしまして、図書館では、地域や学校での読書の楽しさを広めていただくためにジュニア司書を養成しております。子どもたちの口コミで、図書館の利用や電子図書館の利便性を広げていただければと思っておりますので、今後もこの活動を進めてまいります。

北村市長

他の教育委員から何かございましたらお願いします。

山田委員

このアンケートの回答を集計分析するのは、とても大変だったと思います。ただ、このアンケートを取り、分析して分かったことに、日頃私たちの肌で感じ

たこともあり、やはりこのように市民の意見として数値にはっきり出たというのはすごく分かりやすく、また今後の指針となるかと思えます。この移動図書館車のアンケート結果からも、長年にわたって市民の方から非常に愛され、利用されてきたことが分かります。

八街市立図書館は八街市の中央に位置し、素晴らしく充実した図書館として名を馳せております。ただ、1館しかないということで図書館までなかなか行きにくいという方もたくさんいるということも、このアンケートの結果からよくわかりました。そういうことから考えますと、移動図書館車の果たす役割は大変大きいものであると思えます。

もう1点は、私たち教育委員は毎月、各学校を訪問させていただくのですが、その際に移動図書館車の来校に行き合うことがあります。たいてい業間休みである10時半ぐらいなのですが、その時の子どもたちがひばり号に向かって笑顔で走って行き、本を選んでいる姿を見ると、子どもたちにとってもこのひばり号というのは、とても大きな存在だということを肌で感じております。

車両が導入されたのが平成7年でかなり老朽化しているということや、色々な規制も合わなくなっているということ、実際、設備も悪くなっているということで、たくさんご苦労もあると思えますが、八街の子どもたち、あるいは市民、高齢者の方々の現状から、これからを考えると長期的な視野に立ってひばり号を改善していくような方策を考えても良いのではないかと感じております。

また、このアンケートの結果からも、利用場所はもう少し行きやすいところにしてほしいというような意見もはっきりと出ているので、その辺も無理のない範囲で安全面も考えて改善していけたらいいのではないかと思います。

次に、今のバスの大きさについてです。利用する冊数などのアンケート結果から見ますと、もう少しコンパクトな車両にして、小回りの効くようなところにひばり号を停車することや、本については常に全てを積みこみ、そこからランダムに選ぶという方法ではなく、事前に子どもたち、あるいは地域の方からこんな本を読みたいという希望を伺って、持っていくような方法もとれば、車両を小さくしても市民のニーズには応えられるのではと考えます。

いずれにしろ素晴らしい図書館とひばり号は一体化して八街の子どもたちや市民の知的好奇心を非常に高めてくれるものだと思いますので、ぜひ前向きに考えていただければと思います。

図書館長

現在の車両の駐車スペースの確保が少々難しく、利用者の身近にステーションを設定できない状況です。

また、平成29年度の道路交通法改正後に取得した免許では運転できないというデメリットがあるため、新しいひばり号は、1,000冊程度を積載できる車両で

普通免許取得者の職員が誰でも運転できる体制をとり、より市民に身近なサービスを提供していきたいと考えております。

北村市長

他にございますか。

橋爪委員

アンケートの意見の中には、電子図書館を移動図書館車の代替にすればよいといった意見もあるようですが、移動図書館車の利用者は高齢の方が多いと聞いています。やはり電子書籍というとハードルが高いというイメージがあると思いますし、できる方ももちろんいるとは思いますが、やはり実際の本、現物の本を望む方も多いと思います。

ひばり号は小学校においても子どもたちがとても楽しみに待っているということですし、読書は子どもたちの学力向上など、いろんな影響を活字の中から与えると思いますので、子どもたちになくてはならないサービスだと思います。

北村市長

他にございますか。

並木委員

図書館では、季節に合った装飾や社会的な話題に即した企画・展示など、年間を通して様々な工夫を凝らして、市民の皆さんが読書と親しんでいただけるよう努力している様子が窺えます。

先ほど、山田委員からの意見にあったように、市内唯一の図書館ですし、民間の書店も市内にはありませんから、本館に加えて、電子図書館、移動図書館車、ともに必要なサービスとして展開していただきたいです。

北村市長

他にございますか。

それでは意見がないようなので続きまして、スポーツプラザの利用状況についてを議題といたします。事務局の説明を求めます。

スポーツプラザ所長

スポーツプラザの利用状況について、ご説明いたします。

資料の「1」をご覧ください。過去5年間のスポーツプラザの各施設の利用状況になります。

令和元年度以降は、新型コロナウイルス感染症による行動制限などのため、メインアリーナ、サブアリーナがある体育館は、通常の休館日以外に令和元年度は23日間、令和2年度は114日間、令和3年度は104日間が休館、また、令和4年度につきましては、床と照明の改修工事により、7月から3月までの9ヶ月間が休館しておりました。テニスコート、多目的広場、弓道場などの屋外施設は、令和元年度と2年度は体育館と同様に、また、令和3年度は54日間の休止

をしておりますが、4年度は休止しておりません。

そういった、年度毎に開館状況が異なる中での比較となりますが、施設の中では、メインアリーナとサブアリーナがある体育館が利用日数が多い施設となっております。

体育館の床の張り替え及び照明設備のLED化工事が完了し、令和5年4月から通常どおりの貸し出しを行っておりますが、4月から7月までの4ヶ月の利用実績は、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった平成30年度の1年間の約3分の1程度となっております。新型コロナウイルス感染症拡大以前とほぼ同水準の利用状況に戻っております。また、テニスコートは8面あり、夜間も1面が利用できることから、天候の影響を受ける屋外施設ではありますが、多くの方にご利用いただいております。

次に資料「2」については、各年度の月毎の利用件数、利用人数の表になります。

主だった施設のグラフをご用意いたしましたので、資料「3」をご覧ください。

3-1は、メインアリーナの各年度の月別利用件数になります。グレー色の線の令和2年度は件数が突出しておりますが、これは、学校開放事業による学校施設の開放がまだ行われておらず、その利用者がスポーツプラザを利用されていたことが影響していると思われまます。

その他の年度は、コロナにより月の途中で休館になった場合を除けば、ほとんどの月が100件から150件の間に集中しております。

続きまして、3-2をご覧ください。サブアリーナもほとんどの月で150件から200件の間の利用が多いことから、メインアリーナと併せて、体育館につきましては、季節を問わず、毎月、平均的に利用いただいている状況です。

次の、3-3をご覧ください。テニスコートの利用件数になります。各年度の件数にバラツキはございますが、傾向としまして、屋外施設であることから春と秋の運動に適した季節に利用が多くなる傾向にあります。

続きまして、資料「4」をご覧ください。利用者からの声としましては、「床面の表面のザラつきが無くなり、プレー中に滑り込んだ際に負傷する心配がなくなった。」「LED化により、照明が明るくなり、プレーしやすくなった。」として、利用者の皆様から好評を得ております。

一方で、「換気扇を動かしたり、窓を開けてもらっているが、夏場など気温が高い日は、室温がかなり高くなり、熱中症のリスクがある。」といったご意見をいただいております。

また、4月から開始した「公共施設予約システム」について、「時間と場所を問わず予約を入れられて便利になった。」と喜んでいただいている一方で「料金の支払いについて、現金だけでなく電子マネーでの決済を導入してもらいたい。」

との要望もいただいております、更なる利便性の向上のための研究をしております。

北村市長

説明が終わりましたのでまず私の方から質問いたします。

予約の方法は変更になったところではありますが、市民の皆さま方の意見として先ほどお話も少しありましたが、反応についてどうですか。

スポーツプラザ所長

まず、今までは窓口での予約のみとなっていましたので、毎月予約を開始する各月1日に行列ができて、また早い順番を取ろうとして朝早くから並んでいたたりしていたのですが、そういったことがなくなり、非常に便利になりましたと大変好評を得ております。

北村市長

他の教育委員の方のご意見ご要望等がありますか。

吉田委員

今年は、PTAバレーボール大会に行かせていただきましたが、大変床がきれいになり、それから照明も非常に明るくなり、使いやすさが際だっております。市長のご尽力に感謝申し上げます。

一方、資料の利用者の声にあるように、夏場の気温が高い日には室温がかなり高くなって熱中症のリスクがあります。教員時代にいろいろな体育館に行かせてもらいまして、特に窓を開けておくできない競技として卓球など、クーラーがあればいいのですが、そうでない体育館は非常にやりづらく、あまり選ばれないという傾向になっています。

年々気温が非常に上昇する中、熱中症警戒アラートが毎日発令されているため、エアコンの設置が必要なのではないかと考えております。

八街市においても将来的にエアコンの整備が必要だと思っておりますので、ぜひ考えていただければありがたいと思っております。

スポーツプラザ所長

近年の気象環境からしますと、夏場に非常に暑い日が続き熱中症警戒アラートが出た場合には、まずアラートが発令されているということを利用者の方にお知らせしております。また、その暑さを理由に利用を取りやめたいという場合には利用料の返金などの対応をさせていただいているところです。エアコンについては、風により影響がある競技もあるというようなお話もございましたので、このエアコンの設置の仕方などについて支障がないような方法がどういったものなのかという点をしっかり研究する必要があると思っております。設置するのであれば皆さんに喜んでいただけるような設備にしたいと考えております。

吉田委員

空調施設というのは特に映画館などもそうですけど、あまり風を感じないよう

な、そして気温が下がるものを検討してください。

大木副市長

スポーツプラザだけではないのですが、小中学校の体育館についても災害時に避難所となっておりますので、これについては必要だと思います。ただ、かなり高い費用についての問題が出てきますので、国からの補助金など活用できるものを探して、早期に設置を検討したいと思います。

吉田委員

学校も本当に必要だと思うのでよろしくをお願いします。

北村市長

総務部長と土屋部長2人からもエアコンについて発言がありましたらお願いします。

総務部長

学校施設、スポーツ施設ということで、屋内運動施設については大変面積があります。そのような中で、より有効な補助金制度等はないかどうか財政部局とも検討していきたいと思います。また、避難施設については当然、夏場ですとか寒い季節に避難されてくる方が健康を害することがないようにというところで、やはり空調設備というのが必要だと考えております。

財政的な面も含めて検討させていただきたいと思います。

教育部長

近隣のスポーツ施設を見ますと、ほぼ空調が入っているという状況がございます。これは先ほど副市長からもお話があったとおり、避難所という側面があるというのも事実だと思っております。

ですが、やはりこれは非常にお金がかかる事業になりますので、教育委員会としては、さまざまな補助金を探しながら、できるだけ補助金を使えるような方向性を見つけていきたいと思っておりますし、またこの暑さは尋常ではないということは、実は学校の子どもたちも含めて同じ意見を持っております。非常にお金がかかることですから、しっかりと市当局とも打ち合わせをしながら進めていければありがたいと考えております。

北村市長

他にありますか。

橋爪委員

地球温暖化と近年言われておりますけれども、このまま涼しくなるということではなく、ますます暑さが厳しくなってくると予想されると思います。

国や自治体でも空調設備を整えている施設が増えてきていますし、暑さを理由にスポーツ活動を諦めるというのは残念なことだと思います。

お金のかかることですので、すぐというのはなかなか難しいと思いますが、市

の総合計画や教育振興基本計画にもあるように、生涯スポーツの推進を図る上で、若年層から高齢者にも今健康な方も増えて体を動かしたいという方もたくさんいると思うので、多くの市民がいつでもスポーツと親しめる環境整備を行う必要があると考えております。

北村市長

総合計画の中での可能性についてもさらに努力してまいりたい。

他にございますか。

山田委員

皆さんと本当に同じ気持ちで、やはり地球温暖化がこんなに急速に進むとは思っていませんでした。避難所の空調のお金もかかることなんですが、以前、学校の教室に空調を入れていただくことになり、実際にほとんど全部の教室に空調が入った時に、他の市町はまだ半分も入らないで大変入れるのに苦労していると聞いたことがあります。

八街市はいつもそういった時に英断をし、先んじて見通しを持ってくださるということで、大変お金もかかることですがよろしく願いいたします。

北村市長

他にありますか。

並木委員

公共施設予約システムの件ですが、今まで窓口で手続きが必要だった予約が、インターネットで簡単にできるようになったことは非常に利便性が向上したと思いますが、料金の支払いは窓口に行かなければならないという点では、もう少し工夫が必要と感じます。そこで市民の声にもあるように、せっかく窓口を介さずに予約できるのであれば、料金の支払いもインターネット上で完結できる方法を研究しなければならないと考えます。

スポーツプラザ所長

市のDX戦略におきまして、電子決済も位置づけられておりますので、予約システムもこれで完結したとは思っておりません。現在の予約システムとご自宅での決済方法、それをどう関連付けていけるかということの研究してまいりたいと思います。

また、この施設利用の1つの特徴として、雨などにより使用できない場合に、利用料の返金という作業があるものですから、そういった部分もどのように解決していくかということも含めて研究してまいりたいと思います。

北村市長

他にございますか。

それでは、ご意見も出尽くしたようですので、議事を終了させていただきます。

皆様のご意見につきましては、今後事務を進めていく中で改めて市長部局と教育委員会とで一体となって、様々な課題を関係機関や関係各課等と協議していきたいと思います。円滑かつ有意義な会議運営にご協力をいただきありがとうございました。

最後に、事務局にお返しする前に、先般、図書館に似鳥鶏先生に来館していただきまして、八街市に大きな成果と宣伝をしていただき、改めまして、図書館長はじめ図書館司書、似鳥鶏先生に敬意と感謝を申し上げる次第でございます。

これにて進行を事務局にお返しします。

教育総務課長

ありがとうございました。

続きまして、次第の5その他でございます。

皆様から何かございますでしょうか。

<意見なし>

それでは、以上もちまして令和5年度第1回八街市総合教育会議を閉会といたします。

本日はありがとうございました。

令和5年度第1回八街市総合教育会議次第

日 時 令和5年8月21日(月)
午前10時00分
場 所 八街市役所 特別会議室

1 開 会

2 市長挨拶

3 教育長挨拶

4 議 題

(1) 移動図書館車の現状について

(2) スポーツプラザの利用状況等について

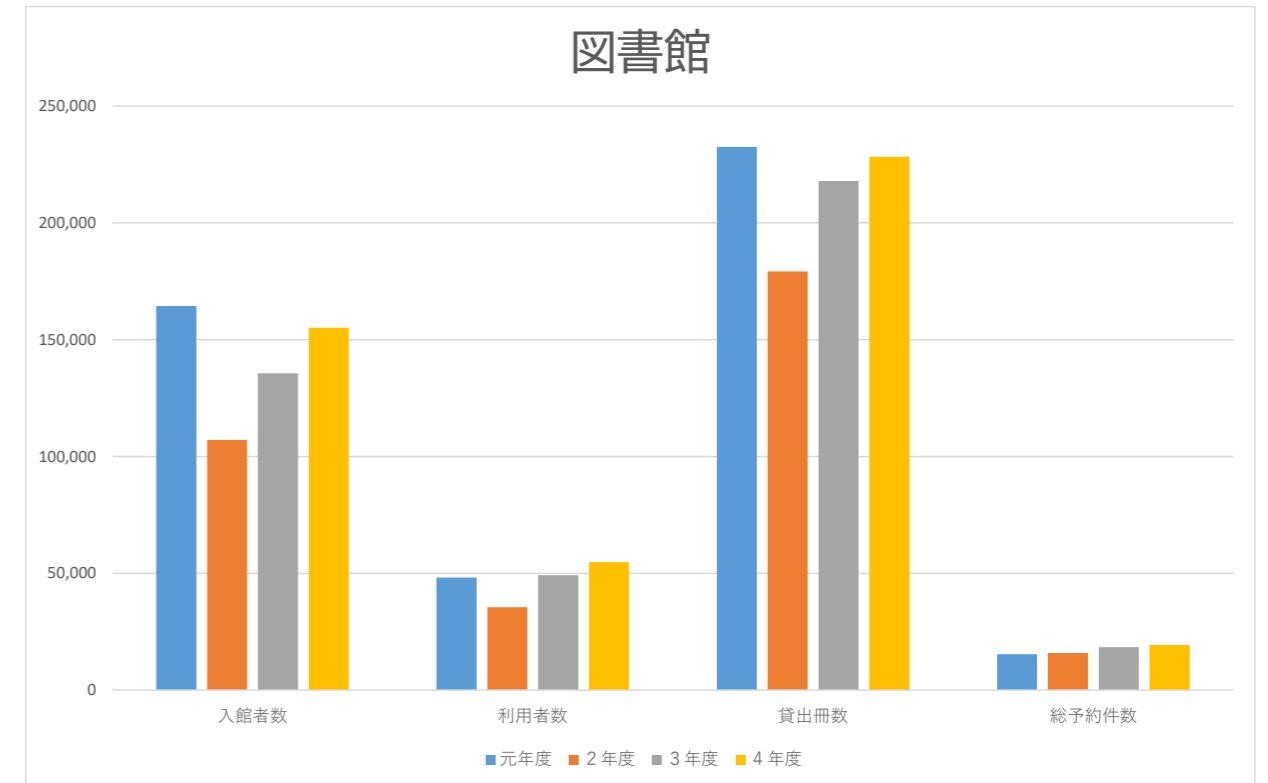
5 そ の 他

6 閉 会

資料(1)
利用状況推移 令和元年度～令和4年度

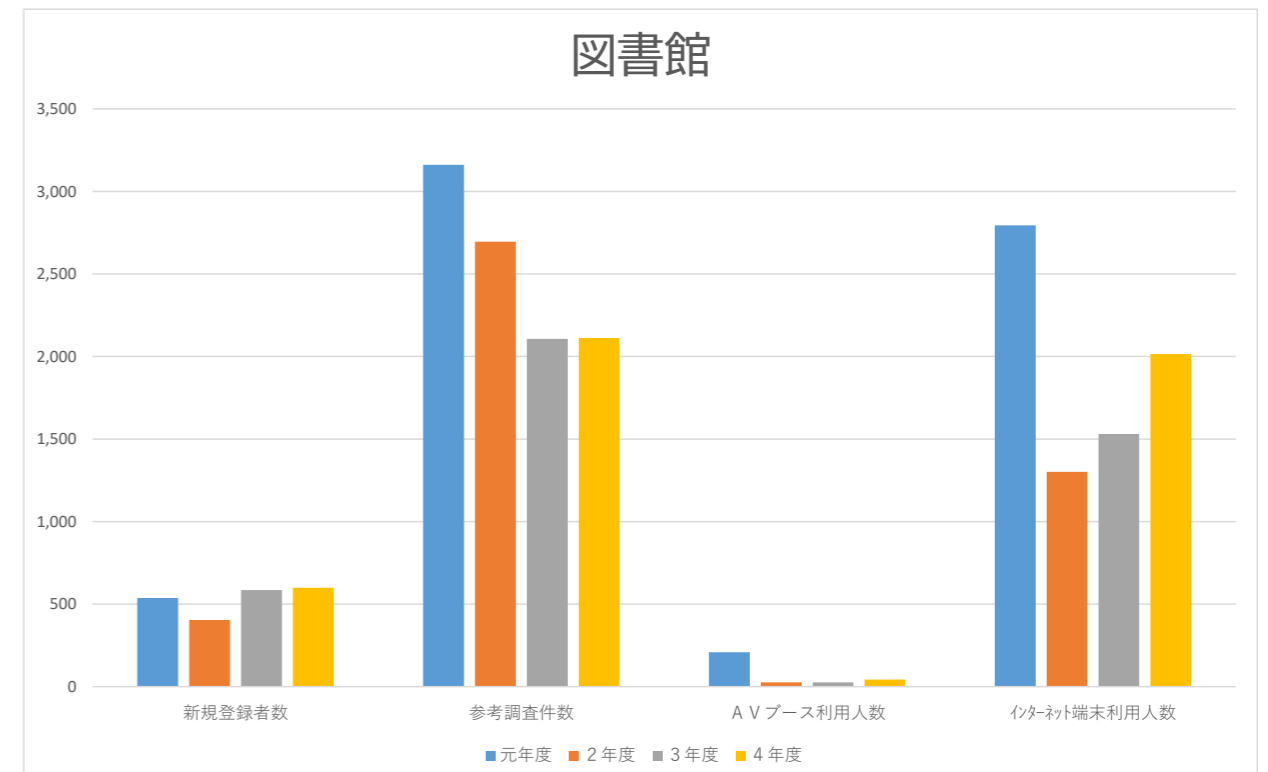
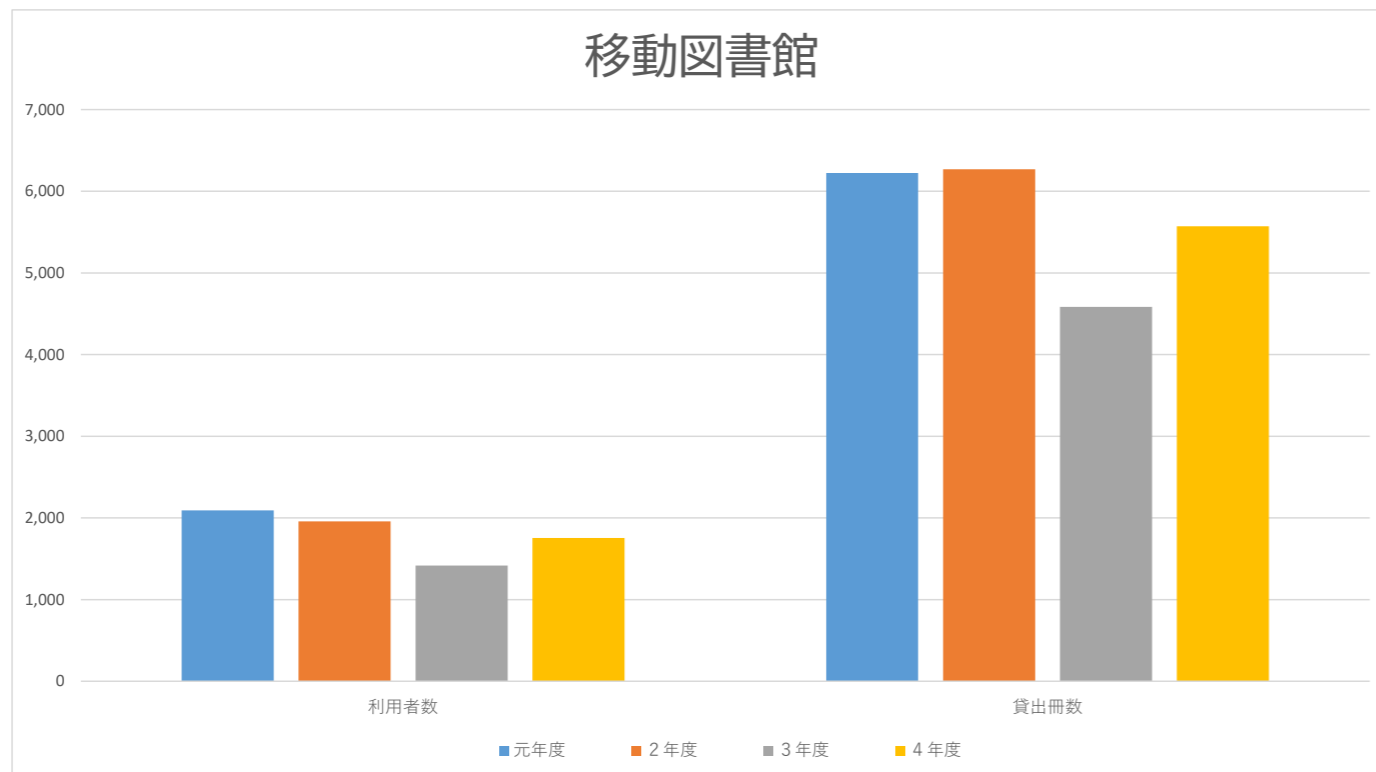
図書館

	元年度	2年度	3年度	4年度	前年度比較	元年度比較
1 開館日数	238	236	265	288	109%	121%
2 入館者数	164,398	107,114	135,630	155,095	114%	94%
3 利用者数	48,147	35,434	49,171	54,822	111%	114%
4 貸出冊数	232,556	179,227	218,002	228,347	105%	98%
5 総予約件数	15,354	15,876	18,339	19,210	105%	125%
6 新規登録者数	537	404	585	599	102%	112%
7 参考調査件数	3,161	2,695	2,107	2,112	100%	67%
8 AVブース利用人数	209	26	26	43	165%	21%
9 インターネット端末利用人数	2,795	1,301	1,531	2,015	132%	72%



移動図書館

1 開館日数	85	75	76	83	109%	98%
2 利用者数	2,092	1,957	1,416	1,756	124%	84%
3 貸出冊数	6,223	6,268	4,585	5,570	121%	90%



電子図書館サービス利用状況

1. 電子書籍コンテンツ数(冊数)の状況

・7月1日開始時 … 549冊

・令和3年度末時点 … 1,136冊

・令和4年度末時点 … 1,508冊

2. 令和4年度貸出状況

年齢層(歳)	～5	6～12	13～15	16～18	19～22	23～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計
貸出冊数(冊)	3	274	2	5	38	174	545	715	1047	817	251	76	3,947
年代別利用率	0.1%	6.9%	0.1%	0.1%	1.0%	4.4%	13.8%	18.1%	26.5%	20.7%	6.4%	1.9%	100%

月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	146	160	156	143	330	232	196	209	210	191	160	194	2,327
貸出冊数(冊)	240	246	220	234	590	459	325	320	340	342	244	387	3,947
予約件数(件)	31	31	27	36	91	45	53	64	60	52	50	55	595
所蔵追加冊数(冊)	34	34	31	28	35	25	33	32	28	32	33	27	372

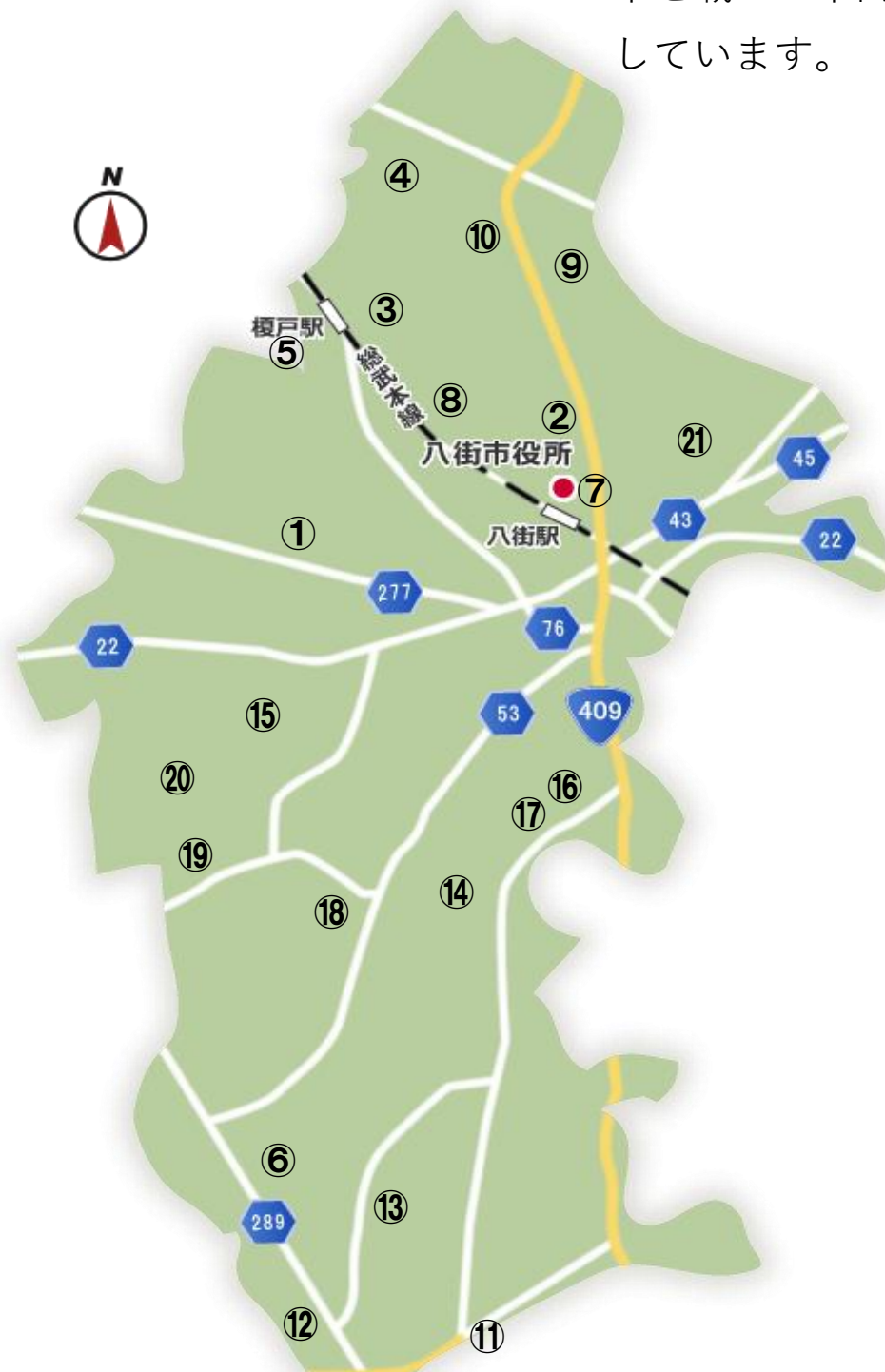
※令和4年8月より貸出点数及び予約点数を2点から3点に変更

八街市立図書館 移動図書館車 ひばり号 アンケート



回答締め切り11/29 (火)

移動図書館車ひばり号は約3,000冊の本を載せて市内21ステーションを巡回しています。



- ① 交進小学校
- ② 文違コミュニティセンター
- ③ 榎戸第2児童公園付近 (泉台)
- ④ 藤の台集会所
- ⑤ みどり台第1児童公園
- ⑥ 二州小学校沖分校
- ⑦ 八街市役所
- ⑧ 富山コミュニティセンター
- ⑨ 市営住宅朝陽団地
- ⑩ 朝陽小学校
- ⑪ 二州小学校
- ⑫ 宮ノ原コミュニティセンター
- ⑬ 上砂やすらぎの家
- ⑭ 吉倉ガーデンタウン
- ⑮ 希望ヶ丘 (コミュニティセンターわき)
- ⑯ 市営住宅笹引団地
- ⑰ 笹引小学校
- ⑱ 川上小学校
- ⑲ 大谷流子どもの遊び場
- ⑳ 用草公民館
- ㉑ 朝日区コミュニティセンター

※交進小学校・朝陽小学校・笹引小学校・川上小学校については、一般の方は利用できません。

移動図書館車ひばり号アンケート

移動図書館車ひばり号（以下ひばり号）は、平成7年から現在まで27年間市内を巡回し、たくさんの方に利用されてきましたが、車体の老朽化が進み、今後の方向性について考える時期を迎えています。そこで、皆様のご意見を伺いたくアンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

以下の設問の当てはまるものに○をつけてください。

設問1. 回答していただいた方ご自身のことについて伺います。

(1) 性別 ①男性 ②女性 ③回答しない

(2) 年齢 ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代
⑥60代 ⑦70代 ⑧80代以上 ⑨回答しない

(3) 職業 ①生徒、学生 ②自営業 ③会社員等（アルバイト等含む）
④無職 ⑤その他 []

(4) 居住地 八街市 [] (例 八街ほ)
市外 [] 市・町

設問2. あなたはひばり号を知っていますか。

①知っていた ②知らなかった ➡ 設問3へ

2-1. 知っていたと答えた方に伺います。ひばり号を利用していますか。

①毎回利用している ②時々利用している ③利用していない ➡ 設問3へ

2-2. 利用していると答えた方にステーションまでの移動方法と時間について伺います。

①徒歩 []分 ②自転車 []分 ③自家用車 []分 ④その他 []

2-3. ひばり号も図書館も両方使っている方に図書館までの移動方法と時間について伺います。

①徒歩 []分 ②自転車 []分 ③自家用車 []分
④ふれあいバス []分 ⑤その他 []

2-4. ひばり号を利用するおもな理由を伺います。(○はひとつだけ)

①読みたい本がひばり号にある ②読みたい本を持ってきてもらえる
③家の近くに来て便利 ④図書館までの交通手段がない
⑤時間帯が利用しやすい ⑥その他 []

2-5. あなたにとってひばり号とは何ですか。(○はひとつだけ)

- ①なくてはならない大切なもの
- ②あれば便利なもの
- ③なくなれば図書館に行く
- ④なくなれば図書館を利用できない
- ⑤なくなっても不便はない
- ⑥その他

()

2-6. ひばり号をよりよくお使いいただくために改善点がありましたら、ご自由にお書きください。

()

➡裏面設問6へ

ここからは、ひばり号を利用したことがない方に伺います。

設問3. ひばり号を利用しない理由を伺います。(○は3つまで)

- ①家の近くにステーションがない
- ②巡回日時が合わない
- ③本が少ない、読みたい本がない
- ④図書館を利用している
- ⑤読みたい本は購入する
- ⑥八街市電子図書館を利用している
- ⑦自分で電子書籍を購入、利用している
- ⑧ひばり号に必要性を感じない

設問4. どんなところにひばり号のステーションがあったら利用しやすいと思いますか。

(○はひとつだけ)

- ①公民館やコミュニティーセンター
- ②公園
- ③学校
- ④スーパーの駐車場
- ⑤その他

()

設問 5. 現在、図書館のみ利用されている方に伺います。将来的に図書館への来館が困難になった場合、ひばり号を利用したいですか。

- ①利用したい
- ②利用しない

5-1. 利用しないと答えた方は、次の中に当てはまるものがありますか。(〇は3つまで)

- ①家族などに図書館に連れていってもらおう
- ②ふれあいバスで図書館に行く
- ③タクシー等で図書館に行く
- ④その他の方法で図書館を利用したい

お考えになっている方法があればご記入ください。

- ⑤図書館は利用できなくなる

設問 6. 図書館にあった方がいいサービスはなんですか。(〇は3つまで)

- ①ひばり号のステーションの増設・滞在時間の延長
- ②有料の郵送・宅配サービス
- ③高齢者宅配サービス(利用者負担なし)
- ④本のデジタル化
- ⑤八街市電子図書館
- ⑥公共施設の空きスペースを利用したミニ図書館(分館)の設置
- ⑦その他

設問 7. ひばり号自体について伺います。(〇はひとつだけ)

7-1. ひばり号の規模について

- ①現状の大きさがいい(約3,000冊収蔵 3.5トンのトラッククラス)
- ②もう少し小さくてもいい(約1,200冊収蔵 ワンボックスクラス)
- ③小回りが効く大きさがいい(約600冊収蔵 軽トラッククラス)

7-2. 今後、ひばり号はどうあるべきとお考えですか。ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

移動図書館車ひばり号アンケート とりまとめ

調査方法:アンケート用紙による回答または、市HPの回答フォーム

対象:中学生以上の市民及び図書館利用者

募集期間:令和4年10月1日から11月29日

アンケート用紙設置場所

八街市立図書館

移動図書館車ひばり号

中央公民館

スポーツプラザ

市役所受付

老人福祉センター「ゆうゆう」

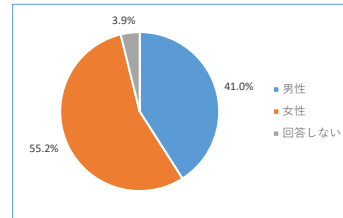
南部老人憩いの家

児童館「ひまわりの家」

設問 1. (1) 性別

	回答数	割合
男性	170	41.0%
女性	229	55.2%
回答しない	16	3.9%
計	415	100.0%

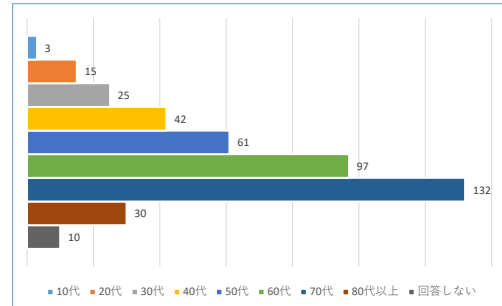
※〇がない場合は「回答しない」に算入。



(2) 年齢

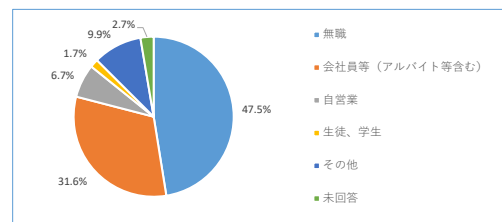
	回答数	割合
10代	3	0.7%
20代	15	3.6%
30代	25	6.0%
40代	42	10.1%
50代	61	14.7%
60代	97	23.4%
70代	132	31.8%
80代以上	30	7.2%
回答しない	10	2.4%
計	415	100.0%

※〇がない場合は「回答しない」に算入。



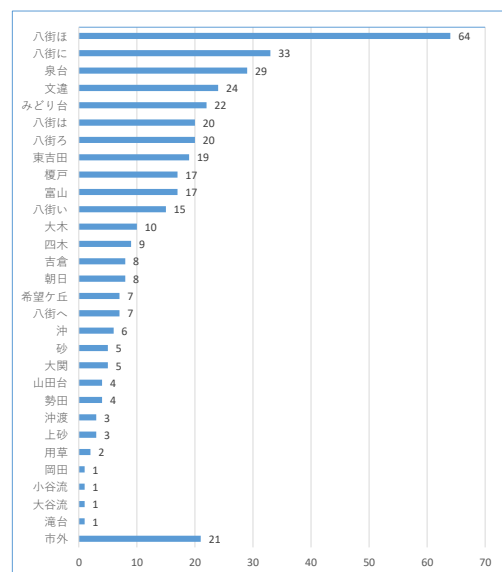
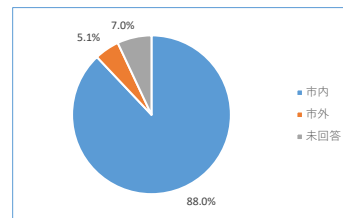
(3) 職業

	回答数	割合
無職	197	47.5%
会社員等 (アルバイト等含む)	131	31.6%
自営業	28	6.7%
生徒、学生	7	1.7%
その他	41	9.9%
未回答	11	2.7%
計	415	100.0%



(4) 居住地

	回答数	割合
市内	365	88.0%
八街ほ	64	15.4%
八街に	33	8.0%
泉台	29	7.0%
文達	24	5.8%
みどり台	22	5.3%
八街は	20	4.8%
八街ろ	20	4.8%
東吉田	19	4.6%
榎戸	17	4.1%
富山	17	4.1%
八街い	15	3.6%
大木	10	2.4%
四木	9	2.2%
吉倉	8	1.9%
朝日	8	1.9%
希望ヶ丘	7	1.7%
八街へ	7	1.7%
沖	6	1.4%
砂	5	1.2%
大関	5	1.2%
山田台	4	1.0%
勢田	4	1.0%
沖渡	3	0.7%
上砂	3	0.7%
用草	2	0.5%
岡田	1	0.2%
小谷流	1	0.2%
大谷流	1	0.2%
滝台	1	0.2%
市外	21	5.1%
山武市	6	1.4%
富里市	4	1.0%
佐倉市	3	0.7%
東金市	3	0.7%
四街道市	2	0.5%
千葉市	2	0.5%
芝山町	1	0.2%
未回答	29	7.0%
計	415	100.0%



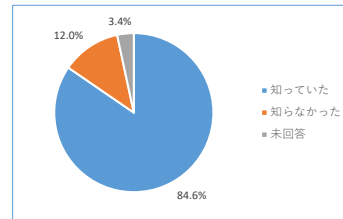
■利用者の属性

回答者の性別では男性が41.0%女性が55.2%となり、女性の回答者が男性を上回った。年齢別では、60代70代で55.2%と半数を占めた。職業別で見ると無職の方は47.5%、有職の方は38.3%、生徒学生は1.7%となった。居住地別では市内が88.0%、市外5.1%未回答7.0%の方から回答を得た。

設問2. あなたはひばり号を知っていますか。

	回答数	割合
知っていた	351	84.6%
知らなかった	50	12.0%
未回答	14	3.4%
計	415	100.0%

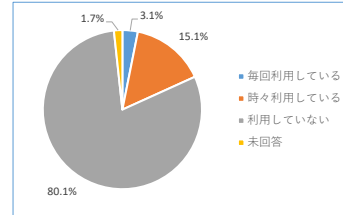
■設問2ではひばり号の認知度について質問した。
回答のあった人数の8割強(84.6%)の方が、ひばり号を知っていた。認知度は高いことが分かった。



2-1. 知っていたと答えた方に伺います。ひばり号を利用していますか。

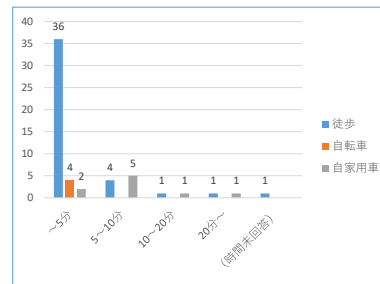
	回答数	割合
毎回利用している	11	3.1%
時々利用している	53	15.1%
利用していない	281	80.1%
未回答	6	1.7%
計	351	100.0%

■設問2-1ではひばり号の利用頻度について質問した。
回答のあった人数の8割(80.1%)の方は、ひばり号を利用していない。回答者の多くが図書館来館者のためか、ひばり号の存在は知っているが(図書館を利用するので)、ひばり号はあえて利用しなくても良いということと推測する。



2-2. 利用していると答えた方にステーションまでの移動方法及び時間について伺います。

	回答数	割合
徒歩	43	100.0%
～5分	36	83.7%
5～10分	4	9.3%
10～20分	1	2.3%
20分～	1	2.3%
(時間未回答)	1	2.3%
自転車	4	100.0%
～5分	4	100.0%
自家用車	9	100.0%
～5分	2	22.2%
5～10分	5	55.6%
10～20分	1	11.1%
(時間未回答)	1	11.1%
その他	6	100.0%
たまたま市役所にいた時にひばり号が来た	1	16.7%
学校で利用	1	16.7%
小学校のときに利用	1	16.7%
職場	1	16.7%
(未回答)	2	33.3%
未回答	2	100.0%
計	64	100.0%



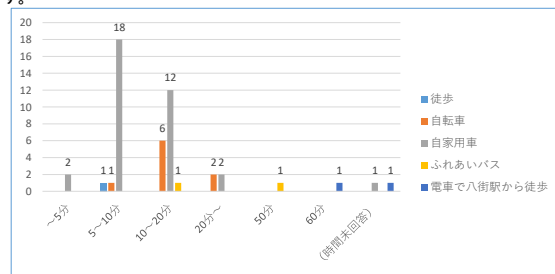
「その他」及び「未回答」はグラフに入れていません。

■設問2-2ではステーションまでの移動方法及び時間について質問した。

ひばり号を利用する方の多くが、ステーションへ徒歩で来られる方が7割近く(67.1%)、また、徒歩で5分以内の方が多く、10分以内の距離が多い。徒歩5分であれば350m以内、自家用車10分であれば1000m程度の、ステーション近くに居住している方が利用していると言える。

2-3. ひばり号も図書館も両方使っている方に図書館までの移動方法及び時間について伺います。

	回答数	割合
徒歩	1	100.0%
5～10分	1	100.0%
自転車	9	100.0%
5～10分	1	11.1%
10～20分	6	66.7%
20分～	2	22.2%
自家用車	35	100.0%
～5分	2	5.7%
5～10分	18	51.4%
10～20分	12	34.3%
20分～	2	5.7%
(時間未回答)	1	2.9%
ふれあいバス	2	100.0%
10～20分	1	50.0%
50分	1	50.0%
その他	2	100.0%
電車で八街駅から徒歩	2	100.0%
60分	1	50.0%
(時間未回答)	1	50.0%
未回答	15	100.0%
計	64	100.0%



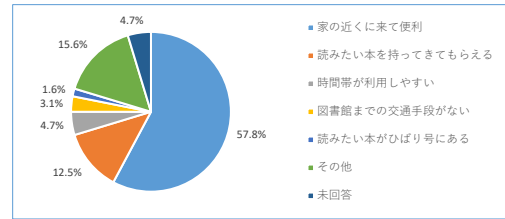
「未回答」はグラフに入れていません。

■設問2-3では図書館までの移動方法及び時間について質問した。

図書館まで自家用車で5～10分、～20分の方が半数近く(54.6%)、自転車で10～20分の方が若干いる(14%)。いずれにしても、ひばり号と図書館の両方を利用する方は、徒歩以外に移動手段のある方と言える。

2-4. ひばり号を利用するおもな理由を伺います。(ひとつだけ)

	回答数	割合
家の近くに来て便利	37	57.8%
読みたい本を持ってきてもらえる	8	12.5%
時間帯が利用しやすい	3	4.7%
図書館までの交通手段がない	2	3.1%
読みたい本がひばり号にある	1	1.6%
その他	10	15.6%
未回答	3	4.7%
計	64	100.0%



「その他」の内容

30代	子供とお散歩がてらに伺っていました。
40代	園庭にきてくれるから
40代	読みたい本を持ってきてもらえる。選びたいけど、ひばり号利用の最大の理由は、本館で借りた物を返却するのに便利だから。
50代	車が使えなかった時に利用させて頂きました
50代	職場の近くのので便利
50代	幼稚園近くにステーションがあるので、園児と一緒に利用する。
60代	職場なので昼休みに利用できる
70代	たまたま図書館が休みのため
80代以上	たまたま市役所にいた時にひばり号が来た
80代以上	図書館が閉館の時とか

「その他」を選択していないコメントが記入されているもの

30代	幼稚園のお迎え後に利用できるので便利
-----	--------------------

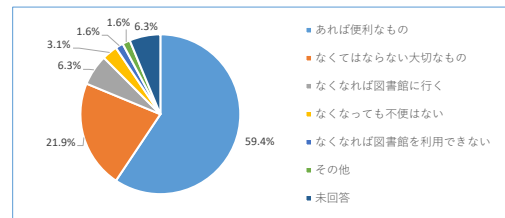
設問回答条件に該当しない方のコメント

60代	利用はしていないが、あった方が良くと思う。
-----	-----------------------

■設問2-4ではひばり号を利用する理由について質問した。「家の近くに来て便利」が最も多い57.8%、次いで「読みたい本を持ってきてもらえる」も12.5%あり、予約図書を受け取りや、その他の回答にある「図書館で借りた図書の返却ができる」ことも評価されている。

2-5. あなたにとってひばり号とは何ですか。(ひとつだけ)

	回答数	割合
あれば便利なもの	38	59.4%
なくてはならない大切なもの	14	21.9%
なくなれば図書館に行く	4	6.3%
なくなっても不便はない	2	3.1%
なくなれば図書館を利用できない	1	1.6%
その他	1	1.6%
未回答	4	6.3%
計	64	100.0%



「その他」の内容

70代	年寄りにとって毎回楽しみにしています。
-----	---------------------

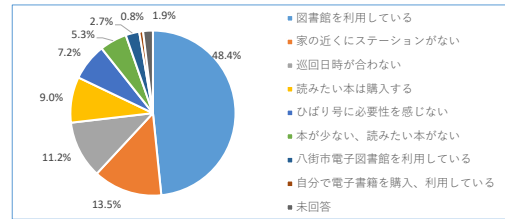
「その他」を選択していないコメントが記入されているもの

50代	職場の近くに来てくれるため、本を読むきっかけをつくってくれた。もっと多くの人に利用してもらえたらいいと思います。
60代	今はまだ運転ができますが、いつれ免許証を返納したら、ひばり号は「なくてはならないもの」になります。
80代以上	車が使えなくなった時(もう間もなく?)あれば便利
80代以上	読書が好きで特に小説を読むのが好きで本の虫です。この頃は時代物にはまっています。
80代以上	本を沢山読む人が居るとたくさん本がめぐって来てうれしい。今の自分にはそれだけのエネルギーはない。本にかこまれているのは最高の幸せ。

■設問2-5ではひばり号の必要性について質問した。「あれば便利なもの」が最も多く59.4%、次に「なくてはならない大切なもの」21.9%となっている。必要とする意見が81.3%。「なくなれば図書館に行く」6.3%、「なくなっても不便はない」3.1%という不要とする意見が9.4%だった。図書館までの移動手段の有無が大きく影響していると思われる、徒歩しか移動手段のない高齢者などにとっては「なくてはならない大切なもの」と言えよう。

設問3. ひばり号を利用しない理由を伺います。(3つまで)

	回答数	割合
図書館を利用している	254	48.4%
家の近くにステーションがない	71	13.5%
巡回日時が合わない	59	11.2%
読みたい本は購入する	47	9.0%
ひばり号に必要性を感じない	38	7.2%
本が少ない、読みたい本がない	28	5.3%
八街市電子図書館を利用している	14	2.7%
自分で電子書籍を購入、利用している	4	0.8%
未回答	10	1.9%
計	525	100.0%

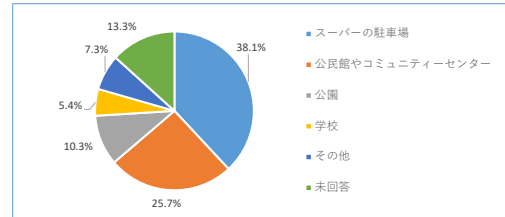


■設問3ではひばり号を利用しない理由を把握するための設問とした。ひばり号を利用しない理由として、回答者の48.4%が「図書館を利用している」と答えている。次に「家の近くにステーションがない」13.5%、「巡回日時が合わない」11.2%と物理的、タイミング的な問題で利用しないと回答している。この件については、市民のニーズに合わせる必要があるが、巡回回数やステーションの増設には現状の職員態勢では対応は難しい。またステーション場所の確保、継続的な利用などが懸念事項としてある。

また、「ひばり号に必要性を感じない」7.2%や「本が少ない、読みたい本がない」5.3%とひばり号に魅力を感じられないという回答もある。ひばり号に特化したPR(簡単な利用案内やチラシの回覧、SNSを利用した情報発信など)をして利用促進を図りたい。

設問4. どんどころにひばり号のステーションがあったら利用しやすいと思いますか。(ひとつだけ)

	回答数	割合
スーパーの駐車場	126	38.1%
公民館やコミュニティセンター	85	25.7%
公園	34	10.3%
学校	18	5.4%
その他	24	7.3%
未回答	44	13.3%
計	331	100.0%



「その他」の内容

- 20代 駅の近く
- 50代 図書館を利用したい
- 50代 団地
- 50代 特に思わない
- 50代 二州第一保育園
- 60代 さあ？
- 60代 近くに小学校があるのですが一般の人は利用できません。子供達もひばり号で本をかりてきた記憶がないです。☒
(もう大きくなっていますが)もし 一般の人も利用できるのなら 利用するかも しれません。
- 60代 自分が良く行く所。(具体的には、ホームセンターの駐車場。)買い物ついでに利用しやすい。
- 60代 八街市役内にミニ図書館をもうけてほしい。人が集まる場所のため、移動図書室「ひばり」としてやってほしい。
- 70代 今は思いつかない
- 70代 ①コンビニの駐車場が、借りられたいと思う。②デイサービスなど老人施設にステーションをもうけることは、出来ないだろうか。
- 70代 ゆうゆう
- 70代 今のところとしょかんに行って借りているので必要性を感じない
- 70代 今現在はどんな所にあっても図書館で充分なので利用しないと思います。
- 70代 駐車場が確保されること
- 70代 利用する気がない
- 70代 利用出来る時間が限られているため不便
(未回答)
- 回答しない わかりません。
- 40代,60代(2) 公民館やコミュニティセンター・スーパーの駐車場
- 80代
- 50代 公民館やコミュニティセンター・学校
上記2つは「その他」ではなかったが、2つに○をつけていたため「その他」に移動。

「その他」を選択していないがコメントが記入されているもの

- 30代 図書館からは近いですが、実住小学校にも来てくれたらいいです。
(子ども向けの本は図書館よりひばり号の方が充実しているようで借りたい本がひばり号にあるようです。例、ゾロリンシリーズ)
- 40代 駅前
- 40代 今の所、図書館にいくのに不自由していません。図書館に行くのに不自由されている方はいろいろな所があった方がいいのかもしれないね。
- 50代 ポストが市役所に設置してくださっていること、とても助かっています！
- 60代 ①滝台コミュニティセンター ②滝台の第二コミュニティセンターと言われているカフェテリア駐車場(子供や高齢者がよく来る場所です。)
- 60代 お願い 夜19時ごろまで、ひらけてもらとうれしいです。(金曜日19:30開館ありがとうございます)
- 60代 南の方は不便です。スーパーは必ず行くので。
- 70代 ひばり号 続けてほしいです。
- 70代 今は自宅から歩いて利用できるが、もし、足が不自由になったら、近くの公民館等であってほしい。
- 70代 2-4読みたい本を持ってきてもらえる→今迄、知りませんでした。すばらしいですね！！
- 70代 図書館を利用しているのに特にありません
- 70代 八街へ引越して20年、図書館通いも、運転できなくなれば好きな本も読めない。これが一番悲しいし、ボケそう…。
- 70代 1日1冊読む私としては、大きな課題です。
もっともスーパーまでも遠い…。本の宅配あれば最高！

設問回答条件に該当しない方のコメント

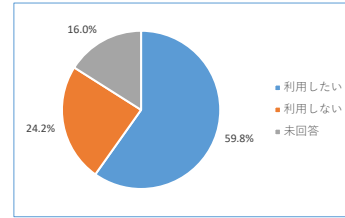
- 50代 コンビニ
- 70代 今の所で充分です
- 70代 夫も高齢になり、車を利用出来なくなると・・・近くのスーパーならとても便利なんだけど・・・と思っています。

■設問4は移動図書館のステーションとして利用しやすい場所についての要望を把握する設問とした。回答を見ると、スーパーの駐車場が38.1%で最も多く、次いで公民館やコミュニティセンターが25.7%、次いで公園が10.3%であった。一番多いスーパーの駐車場については他の自治体でステーションとしていところもあることから、ステーション候補として重視したい。公民館やコミュニティセンターについては現行でステーションとしていところもあるが、利用が少ない所もあり、区へのPR,区長さんへの協力依頼が必要と考える。その他の意見では具体的な場所を回答する方がいた。
二州第一保育園、ゆうゆう、滝台コミュニティセンター、カフェテリア駐車場

設問 5. 現在、図書館のみ利用されている方に伺います。

将来的に図書館への来館が困難になった場合、ひばり号を利用したいですか。

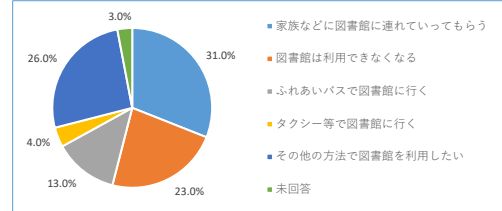
	回答数	割合
利用したい	198	59.8%
利用しない	80	24.2%
未回答	53	16.0%
計	331	100.0%



■設問5は、図書館のみ利用されている方に将来的に図書館への来館が困難になった場合にひばり号を必要とするかについて尋ねた。移動図書館を利用したいとの回答は59.8%、利用しないとの回答は24.2%、未回答が16.0% あった。利用したいが全体の6割近くあり、自宅の近くまで来るひばり号は今後も必要と思われる。

5-1. 「利用しない」と答えた方は、次の中に当てはまるものがありますか。(3つまで)

	回答数	割合
家族などに図書館に連れていってもらおう	31	31.0%
図書館は利用できなくなる	23	23.0%
ふれあいバスで図書館に行く	13	13.0%
タクシー等で図書館に行く	4	4.0%
その他の方法で図書館を利用したい	26	26.0%
未回答	3	3.0%
計	100	100.0%



「その他の方法で図書館を利用したい」の内容

- 30代 以前聞いた話ですが、ひばり号が巡回している時間が利用するには現実的ではない時間帯なので、もっと皆が利用しやすい時間帯に巡回してくれば利用者は増えるかもしれません。今のままでは利用したくても平日に学校や仕事に行っている人は利用不可能だと思います。
- 30代 電子図書館で充分
- 50代 電子図書館のみ利用することになると思う。
- 50代 徒歩
- 60代 必要な書籍は購入するか、必要な情報はインターネットで検索する。(2件)
- 60代 スマホ、タブレットのインターネットのアプリで本のろう読を聞く、インターネットで本を注文する。
- 60代 デジタル
- 60代 電子図書館
- 60代 電子図書館の利用
- 60代 家族に借りにきてもらう。
- 70代 私の読みたい本が無いと言うイメージ。またゆっくりしてられない。それだったら、インターネットで読みたい本を選択出来るシステムの方が良い。ひばり号がその本を持って巡回してくれば便利かな?と思う。
- 70代 自転車又は歩く
- 70代 電子図書館を利用する
- 70代 本をよむのをやめる
- 未回答 (11件)

「その他の方法で図書館を利用したい」を選択していないが記入があるもの

- 80代以上 ・足が不自由でなければ、電車と徒歩で、散歩も兼ねて図書館へ行きたい。
・足が利かなくなったら、蔵書の梅原猛著作集などを、じっくり読んで暮らすようにしたい。
◎パソコンのインターネットを活用・電子図書を読めるよう努力している。

設問回答条件に該当しない方のコメント

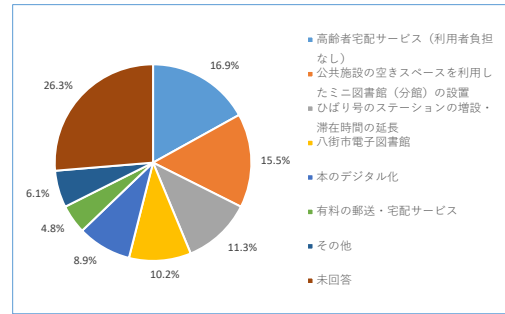
- 30代 難しいと思いますが、夜間の時間帯もあると日中仕事していると利用しやすいです。
- 60代 ふれあいバスも本数がなく買物なども不便になります 今は車で図書館に行きますが 運転できなくなると 行く事ができなくなります。
- 60代 自分の車で行く
- 70代 今は車で図書館に行けますが、免許返上した後は、ひばり号となんらかの方法で図書館も利用したい。
- 70代 市内でも、図書館まで行けない人もいるので、近くまで来てくれると助かります。
- 70代 宅配又は郵送(個人負担アリでもよい)
- 80代以上 八街駅から歩きます(電車)

■設問5-1は、図書館のみ利用されている方に将来的に図書館への来館が困難になった場合の読書方法について尋ねた。
・家族などに図書館に連れていってもらおう 31.0%、図書館は利用できなくなる 23.0%、ふれあいバスで図書館に行く13.0%、タクシー等で図書館に行く4.0%、その他の方法で図書館を利用したい26.0%、未回答3.0%となっている。
自身での図書館への来館が困難になっても何らかの方法で図書館を利用したいと考えている方が多くいることがわかった。また、ひばり号ではなく本館を利用する理由として、ひばり号で提供できないサービス(新聞・雑誌の閲覧、映画会やイベントへの参加)に図書館の利用価値があるため、自身での来館が困難となっても家族に連れて来てもらったり、バス・タクシーの利用をしてでも、ひばり号より図書館を利用したい方がいると思われる。また、利用できなくなると回答した23.0%の方には、電子図書館の周知や宅配サービス(有料・無料)の整備が必要だと思われる。

設問6. 図書館にあったほうがいいサービスはなんでしょうか。(3つまで)

	回答数	割合
高齢者宅配サービス(利用者負担なし)	103	16.9%
公共施設の空きスペースを利用したミニ図書館(分館)の設置	94	15.5%
ひばり号のステーションの増設・滞在時間の延長	69	11.3%
八街市電子図書館	62	10.2%
本のデジタル化	54	8.9%
有料の郵送・宅配サービス	29	4.8%
その他	37	6.1%
未回答	160	26.3%
計	608	100.0%

未回答でもコメントがあるものはその他に移動。



「その他」の内容

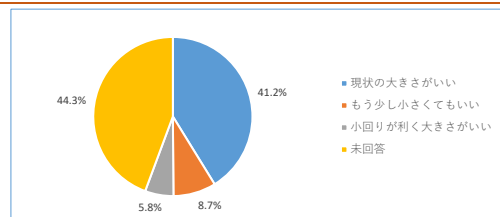
- 30代 子ども向けのイベントを増やしてほしい
- 30代 読書通帳の導入で子ども達はより読書意欲が高まるのではないのでしょうか。
- 40代 高齢者の方が利用しやすいように、公民館や小学校など歩いていける場所がよいのでは。児童館など利用してもいいと思います。(ゆうゆうとか)
- 40代 子供向けの新聞を増やして欲しいです。紙芝居お借りしておりますが、かび、においが気になります。
- 40代 八街駅に返却BOXの設置(返しに行きたくても行けない時、すごく便利。返却日を考えず本をたくさん利用できる。)
- 40代 満足しております。
- 50代 カフェスペース(2件)
- 50代 スマホにアプリもしくは、ホームページに図書館のカードを入れてほしい。
- 50代 プリンター、Wi-Fi環境
- 50代 喫茶店併設(時間有償)
- 50代 古い廃棄書籍の配布
- 50代 今、コロナなので、CDやビデオ等をポストに直接返却できる入れ物を作ってほしい。CDを図書館に手渡しで返すしか方法がないのは、利用者にとってはかなり不便です。何とかしてほしいです。入れ物があれば、夜でも返却可能です。返却しようと思っても日中に用事ができて、行けなくなることが多いので。
- 50代 四街道市は駅に返却BOXがあり返しやすくなっています。いいアイデアだと思っていますが……
- 50代 多様化への対応
- 50代 利用時間の延長。土曜とか19時頃迄、開館して欲しい。(滞在時間の延長)2時間はほしい
- 60代 シャワートイレです
- 60代 一度 ひばり号で本をかりた事がありますが(地しんの時だったかも)私としては 図書館で色々まよいながらたくさんの中から本を選ぶ事が楽しいですし、紙の本で読みたいと思います。若い人には笑われますが……
- 60代 今のままのサービスで良い。
- 60代 子どもへの読み聞かせ等のイベント。(紙芝居等)
- 60代 私は月に何冊か借ります 一度に10冊以上だったりするとかなり重たく二回に分けて車まで運んだことがあります 正面にスーパーのカートのようなものを置いて頂けると そちらを利用できれば 身体への負担もないので 希望します
- 60代 時間を夜19:00ごろまでのばしてほしい。
- 60代 新刊書コーナーを設置してほしい。
- 60代 別になし
- 70代 1.本を探すコンピュータや電子図書館の利用方法の講習会 2.館内Wi-Fi設置とタブレット端末の貸出
- 70代 インターネットで読みたい本を選べるシステム。ひばり号がその本を近くまで運搬する方法は良いかな?とも思う。
- 70代 館内に自動販売機(飲物)は設置されていたでしょうか
- 70代 空きスペースをつくって、コーヒーを飲む場所を
- 70代 考えが思いつかないが図書館は絶対必要。
- 70代 実際に図書館へ行って読みたい本を探して借りていますので、宅配サービスなどは利用しないと思います。
- 70代 図書館ボランティアの大人参加の復活を願います。
- 70代 設問5に関連し、図書館へ行くことが困難になりひばり号を利用することになったことを想定し、①を選択した。但し、その時視力や集中力が残っていて読者ができることも前提としてある。
- 80代以上 ・文章は画面で読むより、本で読みたいので、可能な限り図書館を利用したいと思っています。
- 80代以上 児童館を増設しそこにミニ図書館を併設することができればと考えます。
- 80代以上 特に今はありません
- 80代以上 良い空地があったら(ランドロームの横の空地とか)児童小図書館が出来たら良いと思います

■設問6では移動図書館に代わる非来館型のサービスについて利用者の方がどのようなサービスを望んでいるかを把握するための設問とした。回答を見ると、利用者負担のない高齢者宅配サービス(利用者負担なし)を選択した方が16.9%で最も多く、次いでステーションが15.5%であった。次いでひばり号ステーションの増設・滞在時間の延長が11.3%であった。今回の調査でミニ図書館の設置要望が移動図書館への要望を上回っていることがわかった。この結果をふまえると、ミニ図書館の設置によりステーションの新設を代替することができ、新たな巡回ルートを策定できるのではないかと考える。また、宅配サービスについては利用者負担あり、なし合わせると21.7%となり要望があることがわかった。移動図書館の問題とは別に検討したい。その他の意見の中ではカフェスペースの設置に代表される館内での飲食についてが多く、次いで開館時間の延長要望が多かった。

設問7. ひばり号自体について伺います。

設問7-1 ひばり号の規模について(ひとつだけ)

	回答数	割合
現状の大きさがいい(約3,000冊収蔵 3.5トンのトラッククラス)	171	41.2%
もう少し小さくてもいい(約1,200冊収蔵 ワンボックスクラス)	36	8.7%
小回りが良く大きさがいい(約600冊収蔵 軽トラッククラス)	24	5.8%
未回答	184	44.3%
計	415	100.0%



■設問7-1は新しいひばり号を造るとしたらどの程度の規模の車を望むかについて質問した。無回答44.3%、現状の大きさがいい41.2%、もう少し小さくてもいい8.7%、小回りが効く大きさがいい5.8%となった。無回答が一番多いのは、現在は使っていないが将来は利用したいとか、現在の大きさが実感としてわからないとか、無責任には答えられないなど色々な理由が考えられる。次に多いのは現状維持。これは、存続を求めるなら現状維持を選ぶことは当然といえる。もう少し小さくてもいいは縮小のイメージがある。小回りが効く大きさがいいは、現状よりより宅配などを含めた密接なサービスを求めていると考えられる。

設問2-6.

自由記述欄

ひばり号をよりよくお使いいただくために改善点がありましたら、ご自由にお書きください。
(自由記述欄の記述については、原文のまま掲載しています。)

年齢	内容
20代	いつもありがとうございます。学校に来ていただけるので、児童たちも毎回楽しみにしております。今後もよろしくお願いいたします。
20代	どこを巡回しているのかが利用する前知らなかったなので、巡回するところの掲示板などに紙のチラシかポスターを張ってほしいです。
30代	手すりをつけてくださると体の不自由な方も助かると思います。
30代	巡回日時が合わないので、利用がむずかしいです。
30代	もっと図書館にある本を置いてもらいたい。
30代	たくさん本を持ってきてくださるので、子供達が楽しそうに本を選んでいきます。
30代	特にありません。お世話になっています。
40代	某駅長みたいに、ひばり猫館長みたいな欲しいです。猫でなくてもいいですが…グッズ販売とかもして。
40代	もう少し停留時間が長いといいと思います。1時間ぐらいいは欲しいです。移動図書館を辞めるということは、社会との分断にも通じます。独居の高齢者、心の病気を抱えてる人等の貴重な社会との繋がりで。もし、継続が難しいならクラファンや募金等提案してはいかがでしょうか。何か協力できることがありましたら、声をかけて下さい。
40代	基本的には借りたものをかえすの利用だけど、ひばり号貸し出しを選択しても、一番近い巡回日に持ち出されず、結局本館受け取りに変更しとりに行くのが常態化している。というわけで、貸し出し可能となった資料は近々の巡回日に出していただけたら……
40代	贅沢ですが、ひばり号の日にあわせて本が予約でき、予約した本の受け取りができれば、便利だと思っています。
50代	職場の前は多くの小学生が通る場所だが、ひばり号が来る時間が早いため、小供達が利用しにくいように感じる。小学生の下校時間より遅い時間にしてはどうでしょうか？
50代	図書カード申請交付ができればいい。
50代	降園後、保護者と一緒に図書を借りている姿も見られ、とてもたすかっている。こども達はひばり号がくるのを、楽しみにしています。
60代	パン屋とかみたいに来たことがわかるメロディーとか流すとわかりやすい
60代	いろいろなジャンルの本を用意
60代	今は利用しなくても高齢になって利用することになると思うので、なくさないでほしい。
60代	以前、返却ボックスに入れたはずが、ないと言われまして、弁償したことがあり、大変なので、もうかりないことにしました。
60代	八街北小に勤務している者です。今年度北小には、ひばり号が来なかったもので、利用できませんでした。北小の敷地内まで来ていただくと、子どもたちも、たくさん利用できると思いますので、是非お願いします。昨年度は二州小で利用しました。沖分校は、図書館から遠いので、毎回、とてもたのしみにしていました。是非続けてほしいです。
70代	希望、楡修平、朝井まかて、諸田瞳子、木下昌輝の本を何冊か増やして戴きたいと思います。
70代	ゆうゆうにもきてほしい
70代	コロナ期間中に 利用しました。丁寧に教えていただきました。
70代	最新雑誌があると嬉しいです。
70代	もう少し沢山の本をのせてほしい。もう少し大きな車が必要なのかな？
80代以上	ひばり号は20分なので、忙しいのでチャンスを逃がすことが多いです。あと10分位伸ばして頂くことは難しいでしょうか？
80代以上	悪天候が心配。来てくれないかも知れない。本がぬれてしまう。でも、どうすれば良いかわからない……
80代以上	特にない
80代以上	ふれあいバスは、本数が少なく、大変不便です。返却日数がたりない(少ない)です。ゆっくりよめません。ひばり号到着時近くに、音楽(メロディー)がならない時があり、困ります。
回答しない	朝陽小学校への巡回時刻が木曜日の帰りの会～下校の時刻にあたり、利用したい児童も、利用できない現状。学校の日課(業間休み10:00～10:30、昼休み13:00～13:30)に合わせて巡回していただくと、利用者はかなり増えると思います。

設問7-2.

自由記述欄

今後、ひばり号はどうあるべきとお考えですか。ご自由にお書きください。

(自由記述欄の記述については、原文のまま掲載しています。)

年齢	内容
20代	保育園で午睡中に、大音響で何かアナウンス(音声)?を流しながら、住宅の中を走るの出来ればやめてほしい。大通りを通って、スーパーの駐車場などに止めて利用できるようにすれば上記の問題は減ると思う。
20代	各小学校に来るようにする。「ふくし」などで来る日時を知ってもらう。
20代	今まで通り、利用者のニーズにあった運営をお願いします。
20代	このまま続けてほしい。私事ですが、環境的に悪いし職員さんの負担にもなるけど、アナログな紹介方法を続けてほしい。(私はインターネットが苦手なので、駅のポスターやひばり号内でのチラシがわかりやすいです。)
20代	図書館の利用が難しい人の役に立っていると思うので、今後も頑張っ活動して頂きたい。
20代	不登校児童の利用に繋がるようにもっと認知度を高めて欲しい。
30代	子供が、学校に来るひばり号を楽しみにしています。もし、なくなってしまうたら、さびしいみたいです。
30代	家の近くのステーションに来てもらい、みんなが利用しやすいひばり号であってほしいです。
30代	図書館でもひばり号を開いてほしいです。毎週土・日は駐車場でひばり号の中に入れるなど。
30代	いつも小学校まで来校してくださりありがとうございます。毎回子供達がとても楽しみにしています。これからもよろしく願いいたします。
30代	予算の関係とかいろいろあると思いますが、できれば続けてほしいです。
30代	図書館が遠い人にとってはとても便利なものだと思います。現状と同じように、図書館に足を運びにくい地区を巡回してもらえることが良いと思います。
30代	利用者がどれくらいいるのかわからないので、必要か不必要なのかわからない。今利用している人たちの意見を尊重するのがよいかと思う。
40代	「八街に」に住んでおり、近所でのステーションがなく図書館へ来てます。子供だけで本をかりたい場合は、ひばり号はとても良いと思います。二区の神社のステーションがあったら良いなと子供が言っていました。
40代	あると助かる人もいると思うので、あった方がよいと思います。
40代	維持費と利用率をてんびんにかけて、なくなってしまうても仕方ないと思います。
40代	いつも図書館を利用させてもらい、感謝しています。現在は図書館まで自力で行けませんが…。持病もあり、病院に行く月はなかなか行けない時もあります。とってまワガママな意見ですが、予約とかで自宅のなるべく近くに来ていただけるようなシステムがあったら将来は、うれしいなあと、ふと思いました。
40代	八街市内に買い物している時も、ひばり号を見かけることはほぼなくて、図書館を利用している人は、ひばり号を知っている人は多いかも知れないけど利用していない方の認知度はすごく低いのではないかと思います。まずひばり号の存在を八街市民の人に知ってもらうこと、それが大事だと思います。自分はひばり号はあったほうがよいと思っています。
40代	継続していただきたい 読書は老後の楽しみの1つだと思います 電子図書もいいですが、紙をめくって読むこと自体に多少なりとも意味があるように思います
40代	ガーデンタウン在住なので、日中停まっているのは見たことはあるけれど、夜間(平日の)や、土、日に来ていればもっと利用し易いと思う。本に触れる機会は、今後もあると思うので、今後もひばり号の存続を願っている。(普段は図書館を利用している。)
40代	図書館に来るのに不自由な方にとってはより多用化される事によって、みたされるとは思いますが、それもバランスを考えての事だと思います。
40代	令和の時代の要素も入ったものにして欲しいです。できれば細々でもいいから子供や孫も使えるようなひばり号にして欲しいです。困るようなら民間に一時してもいいかなと思います。
40代	子供が本をかりることを喜んでいたので、小学校へは来ていただきたいです。気軽に本を手にとれる機会として、大変だとは思いますが、続けてほしいです。
40代	継続していくのは大変かもしれませんが、少しでも利用したいと思っている人がいれば、運行してほしいと思います。
40代	現在、どのくらいの人がどのくらい利用しているかわからないので回答するのが難しいです。私は必要ないと思います。
40代	残して欲しい。
50代	子供にテレビより読書の習慣を身に付けさせた方がよい。(テレビのダラ見は貧困への早道!)そのためにも”ひばり号”は子供向け中心の本を揃えてほしい。
50代	設問4,6で答えたかったが、スーパーの駐車場なら買い物ついでに見ることができるかと思っています

50代	今後も必要だと思えます、なくなるのはひじょうに困ると思えますが・・
50代	必要としている人がいると思えます、頑張って続けて下さい
50代	存在してほしいです！！
50代	ひばり号の利用者数等わからないので回答出来いか、税収が少なくなるので、廃止も考え検討する必要かあるのでは、
50代	いつもお世話になっております。図書館様のすばらしい対応ありがとうございます。きれいで優しくておしゃれですね。細やかな所もばっちりです。コロナとストレスで大変やと思えますが皆様お体を大切にご無理なさいませぬ様これからも宜しくお願い申し上げます。さようなら
50代	今現在自分で行動できるので本館の方を主に利用しているが、もう少し年をかさねて自分で本館まで行けなくなった場合、本を手にとることが出来なくなってしまうので、このまま月2回の巡回を続けていただきたい
50代	ひばり号を使用したことがないのですが、利用者の方になるべく事前に本の予約をする方法をとってから巡回すれば、少し小さめの車に出来ると思えます。(経費がやすくなるのでは?)
50代	どのくらいの利用者があるかわかりませんが、子供、高齢者の方の為の規模が小さくなくても無くさないでほしい。
50代	長らく図書館のみの利用ですが、ひばり号の巡回日時も場所もあるなど、初めて知りました。自治会での回覧板に入っているのでしょうか。いつもあまり見ずに回してしまうので…。選挙カーみたいに流してみてもいいでしょうか
50代	「宅配サービス」を開始、拡充して下さるならば、「ひばり号」は縮小、終了の方向でよいのではないのでしょうか
50代	人と地域のために、ステーション以外への出張(要望があれば)産業祭、児童、高齢者、他施設
50代	ひばり号見たことないです。
50代	ネットで予約した本を受けとれるのか?何時に巡回してくるのか?本を返却できるのか?→ひばり号自体がよくわかりません。ひばり号の利用詳細の冊子を窓口においたらどうですか?
50代	エネルギーや家計などがきびしくなっても、本を読めると有難いと思えます。高齢になり、車の運転が出来なくなっても、本を読めると有難いと思えます。お子さんたちに、たくさん本を読んでほしいと思えます。ひばり号を続けて頂けると、大変有難いと思えます。
50代	このまま続けていただけるとありがたいです。
50代	今は図書館へ自力で行けるので利用していませんが、年をとったら利用してみたいです。
50代	どの程度の利用があるかわかりませんが、利用者がある限り、継続してほしい。利用状況を市民に知らせ、ひばり号の利用PRをもっとすべき。知らない人は知らない。
50代	知らない人が多いので、よく知らせていくべき。
50代	八街市周辺部は、バス等の便が悪いため自家用車利用が多く、結果どんどんバス等が減り、高齢化で免許返納後は自力での移動が大変厳しくなってくる。市の文化的サービスで、移動可能なものの1つがひばり号なのだとしたら、今後、より必要になると思われるが、別の問題として、活字離れがあり、そもそも本を読まない世の中になっている。デジタルで本を買うより、低価格でない“図書館”としての価値は、使う側とすればないが、市としては、その負担を担えるのか…難しいところだと思う。小学校等の巡回は、活字離れを食い止めるためには、必要だと思う。
50代	人が集まる商業施設をもっと活用し、利用者増加に向けた周知活動(巡回カレンダー、収蔵本のジャンル等)を行ってはどうでしょうか。また、小学校は図書室がある為、必要無いのではないのでしょうか。
50代	ひばり号の利用者数、年間どの位経費がかかっているのか、わからないのでコメント回答出来い。利用者が少なければ廃止でもいいのでは。
50代	私個人的には必要性を感じないが、利用されている方がいるならそちらの意見を取り入れて下さい。
50代	特に必要ない。存続させるのであれば、不用本の回収と再利用をひばり号で行なったらどうか。
50代	利用状況に判断(廃止も)
50代	時代にあわせて変化していくべき。利用者のニーズにあわせるしかないのかと。
50代	あるべき姿であるべき。あるべき姿は…?
50代	いつもありがとうございます。川上小学校では毎回多くの児童が利用させていただいております。読みたい本を手にとって選ぶ経験はとても貴重です。紙媒体でページをめくりながら図書資料を読む方が書いてある内容が記憶に残る気もしています。成長期によい本と出合うことは、その後の人生にも大きな影響があると思えます。このような理由から存在を強く希望します。
50代	私は四街道で、移動図書館をよく利用していました。毎回楽しみでした。図書館までは遠く、移動手段もなかったため大変たすかりました。高齢者の対応、家からなかなか出られない人の対応なども(宅配)考えてもらえるとうありがたいです。
50代	図書館まで遠い地域や、高齢者の方(高齢者が多い地域)への図書借し出しは、とてもよい。(市内21ステーション巡回は、とてもよいと思う。)

50代	巡回場所に応じた図書があるとよいと思います。基本の図書と、場所に応じたものをわかりやすくすると、例えば、駅前とかならビジネス本を前面にするとか・・・
50代	費用対効果を評価した運用が望ましい。ひばり号が、図書館へ来ることが困難な高齢者等へのサービスを目的としているなら、買い物代サービスとの連携など、複合的な運用を検討しても良いと思う。
50代	子供が小さい頃ひばり号を利用していた。今は図書館のみ。車の運転ができなくなったら図書館もいけなくなるのでひばり号はいつまでも継続してほしい。
50代	読書の楽しみ、大切さを伝える大事な車です。どうか運用を続けてください。お願いいたします。
60代	・足がある人はいいが、ない人は、なくなると不便であるが、なくなっていいとはいえない。・子供大人の本ばなれとなっているが、もっと絵付きの本を扱ってほしいと思う。
60代	時代の変化に合わせた上で継続できるか考えてほしい
60代	今は図書館に週2～3ペースで行っているが、もっと高齢者になったら必ず行くと思います。あと、2～5才の子供の利用があると思います。
60代	利用したことはないのですが 友人が 近くに来てくれて 読書が楽しめる と 話してました 規模が小さく なっても あれば いいな と思います
60代	話題の本、新冊本があれば利用したいが、なければ、利用しないので、そのバランスで利用者数が減れば、なくす方向で、いくと思う。本を必要な人は、新サービス利用する。
60代	費用対効果等を考えるとき、今後は、本のデジタル化を進め、電子図書の充実にかじを切るべきかと思えます。私自身は、本自体を手にとって読む派ですが、時代の潮流には逆らえず、ますます電子版があたりまえになっていくように感じています。今後の書店、図書館は、今のままでは衰退を余儀なくされるのではないのでしょうか そうならないためにも、大きな変革を期待しています。
60代	費用対効果や経済性を考えることなく、一人でも利用者がいれば税金ですので、逆に利益など考えず続けてほしいです。ガンバレ
60代	ひばり号は大人は利用しなくても小中学生が使うと思うので維持は必要であると思う 小中学生を対象とした本の整列、そして、小中学生を主体にこれからのひばり号のあり方を考えるべきである。
60代	大きな商業施設の駐車場スペースは良い考えだと思います。買い物の次いでに利用できて。
60代	借りたい本を携帯で依頼し各家に貸し出し箱を接置する事で借りる時も返す時も設置箱に入れる。
60代	積極的なアピールとイベント
60代	今の子供はモニターを眺めることが多いが、活字に触れ合う機会が減っている。夏休みの期間限定だが、自治会(区)とラジオ体操と共催(既にやっているところは協力)してみるのはいかがでしょうか。
60代	リクエストの本をもってきてくれればたすかります。
60代	今は活用していませんが、図書館に行くことが困難になった場合、活用したいです。
60代	希望のある自治会などに出向く。希望する本がなかったら次回に持ってきてもらえる。台数を増やし街中でよく見かけられるようにする。
60代	使用していないので答えがでないです。
60代	新車体での継続を希望します。(設問5・・・切実な問題と感じています。)・近隣の交進小学校では、小学生のみの利用となっています。・近隣の西林コミュニティーセンターの巡回はありません。
60代	予め、読みたい本を予約して、ひばり号に積んでおいてもらう。・話題の本や社会的に関心の高い本を積んでもらいたい
60代	仕事をしていると 土・日のお休みの時しか、利用が困難です。もし、今、利用するなら、土・日に巡回して欲しいと、希望するところですが、運転ができるうちは、図書館に行くと思うので。運転しないくらいの高齢なら仕事もやめているでしょうから、平日でも利用できるようになると思います。その頃にも このサービスが続いていると うれしいです。
60代	ひばり号の利用機会が今までに1度も無いので、必要性は感じない。
60代	ひばり号へのお答えにはならないかもしれませんが、私が図書館へ行けなくなる時は、車の運転がむずかしくなると思います。終活を考えると本はふやしたくありません。家族につれていってもらえる事になるかもしれません 電話で予約し、有料で宅配というのでもいいのではと思います。
60代	現状で特に不便は感じておらず、思い浮かびません。
60代	現在と同様、図書館へ行けない人が気軽に利用できる施設！
60代	図書館の小さい形 本屋さんで本がかりられる。お店(スーパー)で図書館の本がかりられる。
60代	来たくても来れない人の為に
60代	現在図書館を利用して ひばり号は利用していないのですが利用者数はどの位いらっしゃるのでしょうか？一定数の利用者がいらっしゃるのなら残して頂きたいと思います。クラウド・ファンディング？というのですか 皆さんでお金を出しあって継続していったらいいと思います。どの位費用がかかるかわかりませんが、何年かかかるのであれば、今からでも今の車が利用出来る間にお金を集めて新しい車を購入したらどうでしょうか 私も少しなら協出したいと思います いつも有り難うございます。
60代	市民に公平に場所を考えてほしい。ステーションに歩いていけたら便利。

60代	現在の状況が続けて欲しい
60代	市民のいこいの場となる公園等の設置とセットで考えていく事も必要ではないかと思ひます。(街づくりの一環として)
60代	公民館を活用し③で巡回して、書籍の運搬回収{一定の書籍数を配置 必要とされた書籍のの預り}
60代	自力で図書館に行けなくなったら、近くに来るひばり号を利用してみたいです。いろいろな本を手にとってみるだけでも楽しいですから、❦遊びがてらにひばり号まで❧なんていう生活もいいかなあ。
60代	いつまわっているかの情報がわかりやすい方法があれば良い。移動図書館がある事を知らない方が多いのでは？
60代	小さなコミュニティーの要望に応じて巡回してほしい。
60代	電子図書の利用が促進されることから廃止の方向がよいかと思う。
60代	時代のニーズに合った大きさと、規模、必要性。
60代	学校では、なかなか借りる時間がないので、夕方、公園に来るとたくさん借りることができると思ひます。いつも、ありがとうございます。
60代	移動手段がない方達にとって、移動図書館は欠かせないものではないかと思ひます。ただ、その中に読みたい本がないこともあるため、蔵書の一覧の共有、あるいは借りたい本の宅配サービス、又はそれを積んだひばり号の運営がなされるとよいです。
60代	○携帯やネットで予約してひばり号で貸出しや返却ができるとありがたいのではないかと思ひます。○みどり台の第一公園脇の道路に止まっていることがあるので、公園内またはその隣にあるみどり台コミュニティセンター駐車場を使われた方が安全ではないかと思ひます。
60代	小さなコミュニティーの要望に応じて巡回してほしい。
60代	現在もそうですが、高齢者社会になると、図書館まで行けない方が増えてくるとおもうので、八街市の予算がある限りは続けて運行してほしい。 電子図書もいいが、普通単行本で、読みたい。
70代	現在のサイズでも大人の小説好きには物足りないと思うので、小型の車でも良いので月に1回「ミステリー号」等という企画があるとうれしい。もうやっているならごめんなさい。今は長い距離を歩いてくるので、全く利用していませんが……
70代	特にない
70代	ネット予約した本を会場(ステーション)で受け取れる。
70代	図書館に直接来られない人達の為ひばり号は運航を続けてほしいと思ひます。
70代	利用状況はどうですか？何人位の方が利用していますか？それによって本当に必要なのか判断したらいいと思ひます。
70代	こられない人といるので今までどうりで良いと思ひます
70代	現在利用してないので、わからないのですが、本の予約はできるのでしょうか 本を予約して、次回届けて下されば、将来使うかなと思ひます。
70代	年齢が高くなりわがままになり自分のペースで読みたいものを選びたい
70代	ビデオも利用したい。
70代	現在は利用していませんが今後車の使用が出来なくなったら、絶体必要になります。
70代	今は図書館に行って読みたい本を探しているが先々行けなくなった時に近くまで来てくれるひばり号は大切な存在になると思ひます。ぜひ続けて下さいお願いします。
70代	7-1に④として回答(利用した事が無いので不明)考えた事が無い。
70代	月1回から毎週1回に増やす(増車)
70代	車や自転車で、「図書館まで来るのがむずかしい小学生などを中心とした本や利用を考えたらどうか。あるいは、図書館まで行くのがむずかしい高齢者の事前の申し込みのあった本を、近くのスーパーや学校・公園などまで運んでくれる
70代	よくわかりません
70代	今はまだ車を運転していますが(主人がもう80代なので)その後の事を考えると、なくさないでほしいです。
70代	利用状況について全く知らない。アンケートの前段にそのような情報の記述があれば良かったのでは？
70代	交通手段が限られていて、バラバラの家が多い八街市はひばり号は重要な役目。特に、運転不可能になってからの本の利用が大変不安。今から悩みの種の一つです、宅配、郵送の将来を希望致します(有料可)ステーションがまず少い。加えて年寄り歩いていけないところが多いので再考の余地アリと思ひます。
70代	利用人数の多い少ないにかかわらず必要なものである。
70代	ひばり号や図書館があり、本を読める環境は整っているのに、子供を始め若い人など、本を読む環境、習慣がつかれないと、ひばり号や図書館の利用は増加しないと思われる。ゲームやスマホだけに夢中になる環境をできるだけ少なくする必要があると思ひます。

70代	使ったことも、見たこともないので、良くわかりませんが、利用している人の意見を反映して欲しい。
70代	なるべく長くつづけて下さい
70代	今まで通り、家の近くまで来て欲しい。
70代	①が良いのですが経済的な事を考えると②でも（予約をお願いするので）いつも大変お世話になっていて感謝しております。
70代	ひばり号を利用していないのでちょっと思いうかびません ごめんなさい。
70代	経費を考えると現在のステーション数、滞在時間でやむをえないであろう。70代前半の私が徒歩7～8分のステーションまで億劫で、買い物ついでに図書館に行く方が楽と感ずるのは、車にまだ乗れるからなのか、免許返納後の自分がどうするかはまだ分からない
70代	今まで通り宜しくお願いします。毎回御苦労様です。
70代	今はひばり号を利用していないのですが、将来利用させていただくことになると思います。とてもよい取り組みだと思います。ぜひ充実させてください。いつもありがとうございます。
70代	利用者が多ければ存続すべきか。
70代	八街市には本屋さん少なく、図書館を利用できなくなったらひばり号をりようするしかない時がくると思いますので運航して下さい。
70代	活字離れと云われる昨今面積が広い八街市には利便性があるひばり号は必要と思います。
70代	そんなに古くから町を巡回していたのは知りませんでした。本を読んだり字に触れたり書いたりが好きなので、ずっと図書館に通いたいです。ふれあいバスも行ってくれるのでこれからも楽しみにしています。ひばり号も一度利用してみたいです。
70代	今は図書館へ行っていますが今後わからないのでステーションの増設希望します。
70代	広く皆さんが利用するために呼びかけが大切かと。
70代	利用しやすい曜日・場所に来てほしい
70代	別になし
70代	区で1ヶ所ではなく、大きな団地にはきてほしいです。
70代	利用する方の多さによって考える。若い世代はデジタル化の方向になると思うので。
70代	3年前の大型台風の時、二区コミュニティーCで14日間近くの住民(二区だけでなく、七区・山武市からも・・・)へ水、食料の提供をした時、足を伸ばせる和室に小澤議員からの要望で幼児から大人までの各年齢に合った本を図書館から借り、住民に喜ばれました。7-1間3のようにフットワーク良く回数多く回れる方が良いと思います。(30冊くらいでした)
70代	1.今後も小学生児童が利用しやすいようにし、読書ばなれを減らして欲しい。2.収蔵数が多いと選ぶのに時間がかかるので、ジャンル毎に読みたい本のアンケートを取りそれを収蔵する。3.地域、年齢層によって、ジャンルが異なると思うので地域毎にアンケートを取る。
70代	◎利用者より希望する書籍の予約を受ける。◎一回、一人に対する貸出し部数を増す。
70代	もっと絵本やマンガ本を増した方が良いと思います。-子供達のために。(昭和・平成・令和の各時代のマンガ本を揃える)土・日の昼前後に巡回してはどうでしょうか。
70代	行政に一任。
70代	利用した事がないので、わからない。
70代	高齢者が、自力で本を借りられる方法を考えてほしい。バスが走っていないから、家族が連れていってあげなければ図書館に行けないと言っています。でも、そうそう頼めないし……。私は、歩いてバスに乗って図書館に、まだ行けます。でも、もっと歩行が困難になったらいけなくなると思います。そうなったら有料でも宅配してもらおうかはないと思います。
70代	運転できなくなったら、来てくれるのがいいと思います
80代以上	特になし
80代以上	1.老人福祉センターの一部を借用して分室とする。2.ひばり号の滞在時間は8時間は必要かと。
80代以上	・ひばり号の利用率を知らないのですが、なんとも言えませんが、第一児童公園で巡回中の様子では、あまり人が来ていなかったように見えました。・ひばり号の維持費や人件費など負担が大きくなると思われますので、ひばり号にかわる利用者負担を考慮した方法を考える時期に来ていると思います。
80代以上	若い人は多分図書館に行くと思うので 子供用と高齢者用に分ける。
80代以上	本は人それぞれ、好みや、文芸書、専門書等、読みたい本を少ない中から、その場で選ぶのはむずかしい気がする。
80代以上	高令になっても、本は大切なものです。一人暮らしになって図書館に行くことが出来なくなった場合(私は運転出来ない)ひばり号は大切なものになるでしょう！！宅配サービスも出来たらうれしいです。
回答しない	小さい子どもや高齢者が利用しやすいと多うのでその人たち向けの本を多くそろえると良いと思います
回答しない	理想としては、様々なライフスタイルに合わせて、通常の図書館に行けない人の為に、時間外に開放してくれる動く図書館みたいになってほしいと思います。又、できるだけ必要としている人の近くまで来てくれるとありがたいと思います。
回答しない	小供達の利用を主に考える 小供達の読みたい本を準備する

■総括

・今回のアンケート調査の結果をまとめると、移動図書館車の認知度は高いが、実際に利用している人は少なかった。利用しない理由は図書館を利用している、家の近くにステーションがない、巡回日時が合わないが上位を占めた。ステーションの見直し(スーパーの駐車場や公民館やコミュニティセンターなど)や巡回日時の調整が必要である。

・設問7-2の自由記述の中には、利用者数、予算などを考えて廃止、他のサービスへの転換、移行などの意見もあるが、設問2-5の考察のとおり、ひばり号は必要とする意見が多いことから継続して事業を行っていきたい。

・継続にあたっては、公共施設の空きスペースを利用したミニ図書館(分館)の設置を求める声もあることから、幼稚園、小学校などの空き教室や、地区コミュニティセンターに図書館の分館としての機能を持たせることによりステーションを統廃合し、その分、今まで行けなかった地区に巡回コースを策定したいと考える。

・新移動図書館車の仕様については、現行の大きさの車を望む声が多かったが、運転できる免許を持った職員しか運転できない、ステーションを選定するうえで車体の大きさによっては止めることができない等のデメリットがある。当館としては、普通自動車免許で運転でき、女性でも取り回しが容易な車種を選定することによって、より身近なステーションを設置し運用したいと考える。

・調達方法に関しては、自由記述の中にクラウドファンディング活用の意見もあることから、調査研究したい。

資料1

○スポーツプラザの利用状況と施設使用料の収入状況

・スポーツプラザの利用状況(令和5年7月末現在)

施設		平成30年度	令和元(平成31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(7月末)
メインアリーナ	日数	301	256	199	212	77	104
	件数	1,551	1,387	1,260	1,087	348	528
	人数	39,781	28,669	18,363	21,622	6,643	9,604
サブアリーナ	日数	302	256	183	192	77	103
	件数	1,979	1,749	1,216	1,333	558	607
	人数	26,494	21,579	13,809	17,114	6,511	8,185
トレーニング室	日数	269	222	73	99	42	97
	件数	853	563	106	131	56	106
	人数	853	563	106	131	56	106
弓道場(専用)	日数	119	107	103	135	140	52
	件数	134	115	103	147	153	60
	人数	2,024	1,613	1,084	1,571	1,472	538
弓道場(共用)	日数	136	61	24	27	56	57
	件数	199	85	30	30	66	40
	人数	199	85	30	30	66	40
会議室	日数	218	183	151	162	53	61
	件数	407	319	240	302	93	88
	人数	7,563	4,811	2,171	4,166	1,396	1,361
テニスコート	日数	283	248	175	227	279	100
	件数	2,074	2,302	2,049	2,599	2,610	738
	人数	20,808	22,237	14,809	19,283	22,804	6,828
多目的広場	日数	283	244	183	217	256	93
	件数	643	537	403	413	596	233
	人数	21,973	18,610	9,539	12,423	14,588	5,654
合計	日数	1,911	1,577	1,091	1,271	980	667
	件数	7,840	7,057	5,407	6,042	4,480	2,400
	人数	119,695	98,167	59,911	76,340	53,536	32,316

・スポーツプラザの施設使用料の収入状況

年度	平成30年度	令和元(平成31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(7月末)
体育館	3,671,950	3,354,390	2,477,090	2,245,680	900,000	#REF!
テニスコート	2,110,260	2,206,720	1,767,370	2,020,060	2,273,520	#REF!
計	5,782,210	5,561,110	4,244,460	4,265,740	3,173,520	#REF!

資料 2

件数比較表

区分	4月						5月						6月					
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H30	R1	R2	R3	R4	R5
メイン	154	133	0	153	130	124	132	142	0	156	105	128	119	137	171	143	113	134
サブ	181	182	0	187	193	149	183	176	0	176	166	153	155	160	171	184	199	150
弓道場	8	11	0	13	17	9	15	13	0	17	16	17	14	16	13	19	17	20
会議室	45	38	0	43	30	24	32	30	0	34	28	21	42	42	30	43	35	22
多目的広場等	46	48	3	49	52	66	74	51	0	38	56	59	62	55	51	48	71	62
テニスコート	157	167	24	259	187	110	174	272	0	355	310	181	152	183	263	234	235	300
トレーニング室	78	56	0	17	23	29	84	51	0	18	22	24	86	68	0	24	11	27
弓道場(共用)	17	5	0	6	15	5	20	9	0	5	24		16	7	1	4	8	15

区分	7月						8月						9月					
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H30	R1	R2	R3	R4		H30	R1	R2	R3	R4	
メイン	132	152	208	145	0	142	129	135	198	3	0		122	48	164	0	0	
サブ	161	170	193	176	0	155	168	169	164	5	0		155	56	160	0	0	
弓道場	12	9	16	16	11	14	13	13	17	13	12		11	4	17	17	13	
会議室	34	29	35	31	0	21	35	38	30	1	0		22	5	35	0	0	
多目的広場等	70	59	57	43	46	46	50	53	44	23	44		43	19	54	32	56	
テニスコート	205	190	257	253	221	147	195	274	267	196	197		161	93	230	303	224	
トレーニング室	64	62	17	20	0	26	45	58	16	0	0		64	18	15	0	0	
弓道場(共用)	27	6	3	4	1	20	14	1	0	0	0		14	1	4	0	3	

区分	10月						11月						12月					
	H30	R1	R2	R3	R4		H30	R1	R2	R3	R4		H30	R1	R2	R3	R4	
メイン	144	123	163	127	0		116	124	166	112	0		109	117	117	127	0	
サブ	178	156	172	157	0		161	174	164	160	0		139	172	139	158	0	
弓道場	10	9	13	14	15		11	11	14	14	12		9	8	9	13	11	
会議室	25	16	35	38	0		34	36	36	33	0		25	35	32	34	0	
多目的広場等	49	44	65	57	47		55	54	57	45	47		43	51	54	43	47	
テニスコート	190	218	238	253	232		216	175	346	311	226		183	196	324	257	230	
トレーニング室	74	45	21	19	0		71	55	16	11	0		56	40	20	14	0	
弓道場(共用)	30	8	3	5	6		14	12	4	3	3		5	8	10	3	0	

区分	1月						2月						3月					
	H30	R1	R2	R3	R4		H30	R1	R2	R3	R4		H30	R1	R2	R3	R4	
メイン	104	110	60	49	0		126	152	6	8	0		119	14	7	64	0	
サブ	134	159	53	69	0		141	158	0	0	0		168	17	0	61	0	
弓道場	9	8	4	6	11		8	10	0	0	8		9	3	0	5	10	
会議室	25	22	7	19	0		26	25	0	4	0		45	3	0	22	0	
多目的広場等	38	43	18	18	30		42	45	0	0	46		53	15	0	17	54	
テニスコート	113	178	100	88	219		138	265	0	0	125		190	91	0	90	204	
トレーニング室	67	47	1	5	0		72	61	0	0	0		92	2	0	3	0	
弓道場(共用)	10	14	5	0	2		23	14	0	0	3		9	0	0	0	1	

資料 2

利用人数比較表

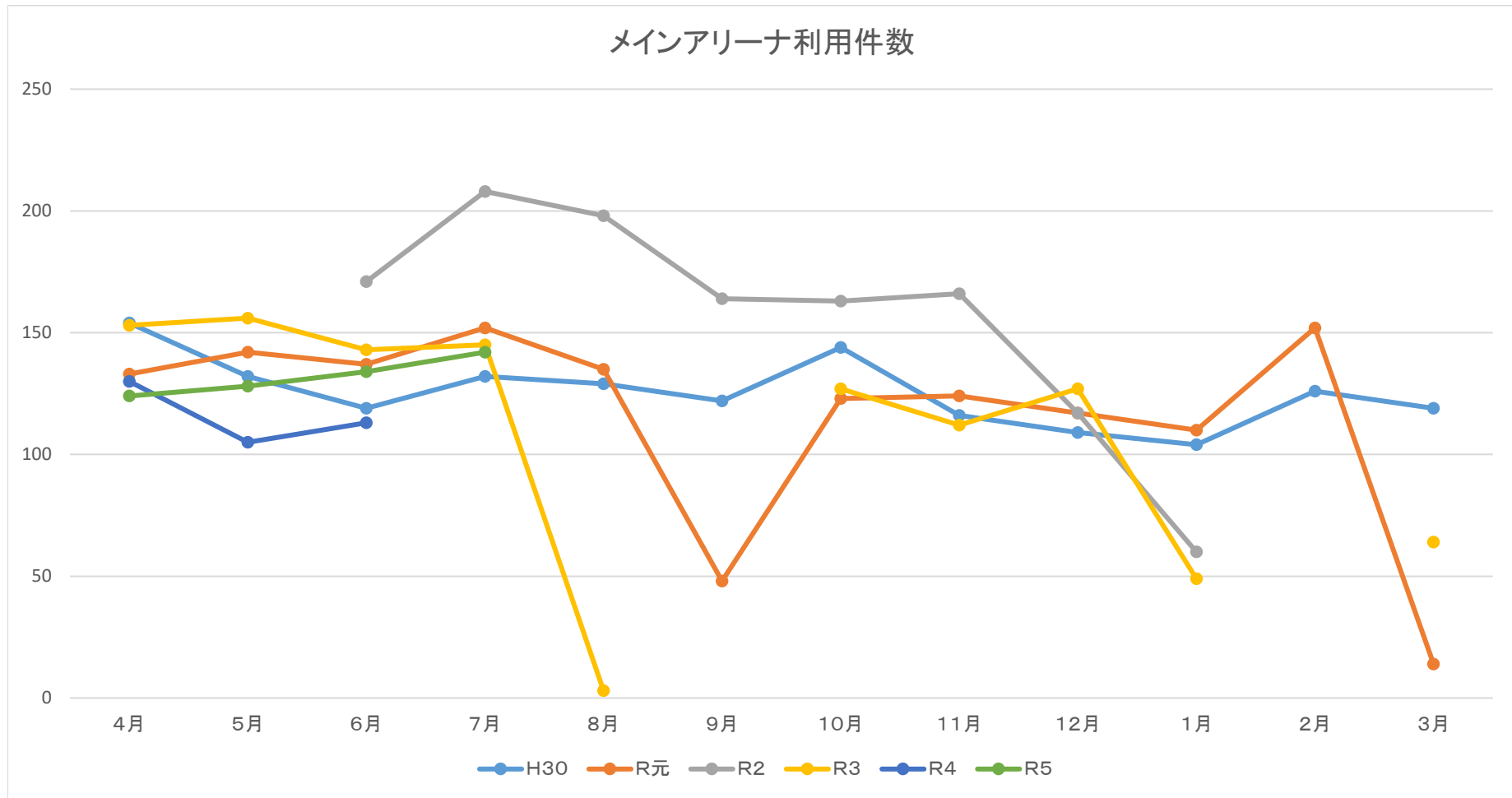
区分	4月						5月						6月					
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H30	R1	R2	R3	R4	R5
メイン	3,004	2,249	0	3,147	2,441	3,598	2,921	3,174	0	2,790	2,159	2,587	3,353	3,250	2,172	2,959	2,043	2,251
サブ	2,213	1,873	0	2,250	2,144	1,998	2,389	2,271	0	2,126	2,086	1,991	2,364	2,196	1,822	2,712	2,281	2,117
弓道場	115	158	0	158	249	110	201	195	0	206	142	133	195	230	175	187	145	144
会議室	605	430	0	547	335	343	612	408	0	368	513	439	893	603	231	831	548	403
多目的広場等	1,428	1,988	0	1,176	1,324	1,411	2,417	1,759	0	1,029	1,141	1,077	1,870	2,327	1,111	1,292	1,560	1,555
テニスコート	2,436	3,192	96	1,960	1,949	1,188	1,790	2,585	0	2,253	2,330	1,380	1,719	2,161	1,398	1,634	2,520	2,953
トレーニング室	78	56	0	17	23	29	84	51	0	18	22	24	86	68	0	24	11	27
弓道場(共用)	17	5	0	6	15	5	20	9	0	5	24		16	7	1	4	8	15

区分	7月						8月						9月					
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H30	R1	R2	R3	R4		H30	R1	R2	R3	R4	
メイン	2,730	1,763	2,468	2,615	0	1,168	2,392	2,766	2,769	23	0		3,571	773	2,789	0	0	
サブ	1,873	1,903	2,178	2,068	0	2,079	1,950	1,892	1,776	28	0		2,225	528	1,916	0	0	
弓道場	174	135	205	143	137	151	165	161	21	122	107		232	47	198	181	108	
会議室	597	243	242	357	0	176	571	610	205	20	0		361	42	297	0	0	
多目的広場等	2,303	2,168	1,369	1,338	1,548	1,611	1,512	1,743	1,068	862	944		1,340	567	1,175	1,072	1,234	
テニスコート	1,782	1,531	1,643	2,012	1,848	1,307	3,086	3,092	1,533	1,335	1,709		1,639	964	1,983	2,406	2,147	
トレーニング室	64	62	17	20	0	26	45	58	16	0	0		64	18	15	0	0	
弓道場(共用)	27	6	3	4	1	20	14	1	0	0	0		14	1	4	0	3	

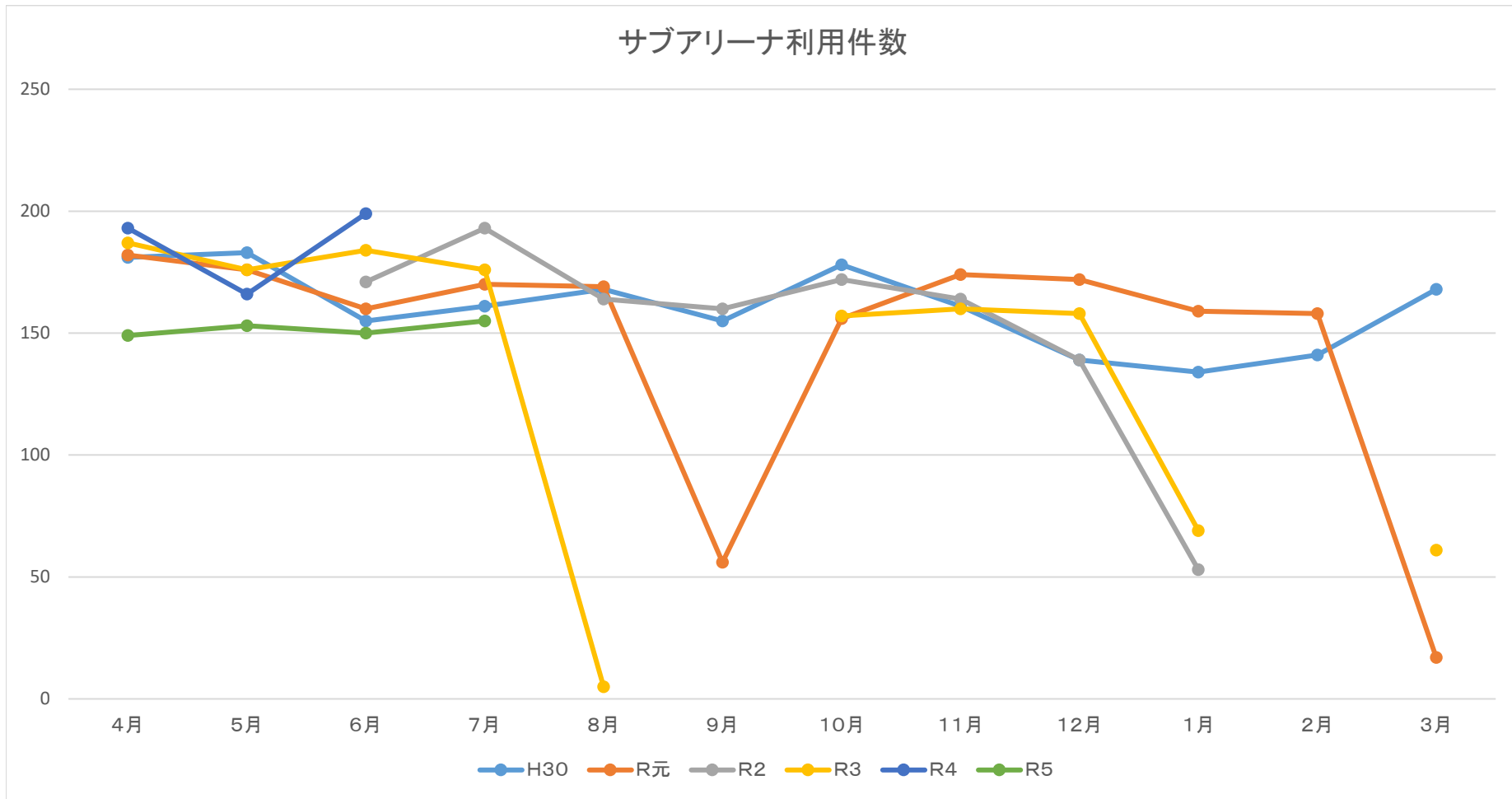
区分	10月						11月						12月					
	H30	R1	R2	R3	R4		H30	R1	R2	R3	R4		H30	R1	R2	R3	R4	
メイン	3,253	2,591	2,644	2,447	0		3,474	2,911	2,647	2,286	0		2,873	3,696	2,195	2,278	0	
サブ	2,280	1,985	2,138	1,832	0		1,980	2,222	1,927	2,045	0		1,838	2,497	1,470	2,007	0	
弓道場	130	130	168	120	116		160	151	154	119	107		130	115	112	232	99	
会議室	472	159	476	304	0		784	721	314	407	0		414	791	341	454	0	
多目的広場等	1,847	1,367	1,654	1,566	1,124		2,035	1,965	1,368	1,122	1,132		1,867	1,703	1,443	1,607	1,082	
テニスコート	1,874	1,234	1,699	2,052	2,311		2,115	1,896	3,694	2,289	1,666		1,509	1,674	2,150	2,078	1,830	
トレーニング室	74	45	21	19	0		71	55	16	11	0		56	40	20	14	0	
弓道場(共用)	30	8	3	5	6		14	12	4	3	3		5	8	10	3	0	

区分	1月						2月						3月					
	H30	R1	R2	R3	R4		H30	R1	R2	R3	R4		H30	R1	R2	R3	R4	
メイン	3,698	2,719	627	2,052	0		2,939	2,592	24	16	0		3,791	185	28	1,009	0	
サブ	2,280	2,039	582	1,330	0		1,788	1,954	0	0	0		2,514	219	0	716	0	
弓道場	205	101	51	52	98		115	145	0	0	73		132	45	0	51	91	
会議室	540	407	65	448	0		368	382	0	110	0		926	15	0	320	0	
多目的広場等	1,470	910	351	988	624		1,285	1,409	0	0	1,663		1,928	704	0	371	1,212	
テニスコート	961	1,420	613	609	1,789		768	1,894	0	0	1,315		1,129	594	0	655	1,390	
トレーニング室	67	47	1	5	0		72	61	0	0	0		92	2	0	3	0	
弓道場(共用)	10	14	5	0	2		23	14	0	0	3		9	0	0	0	1	

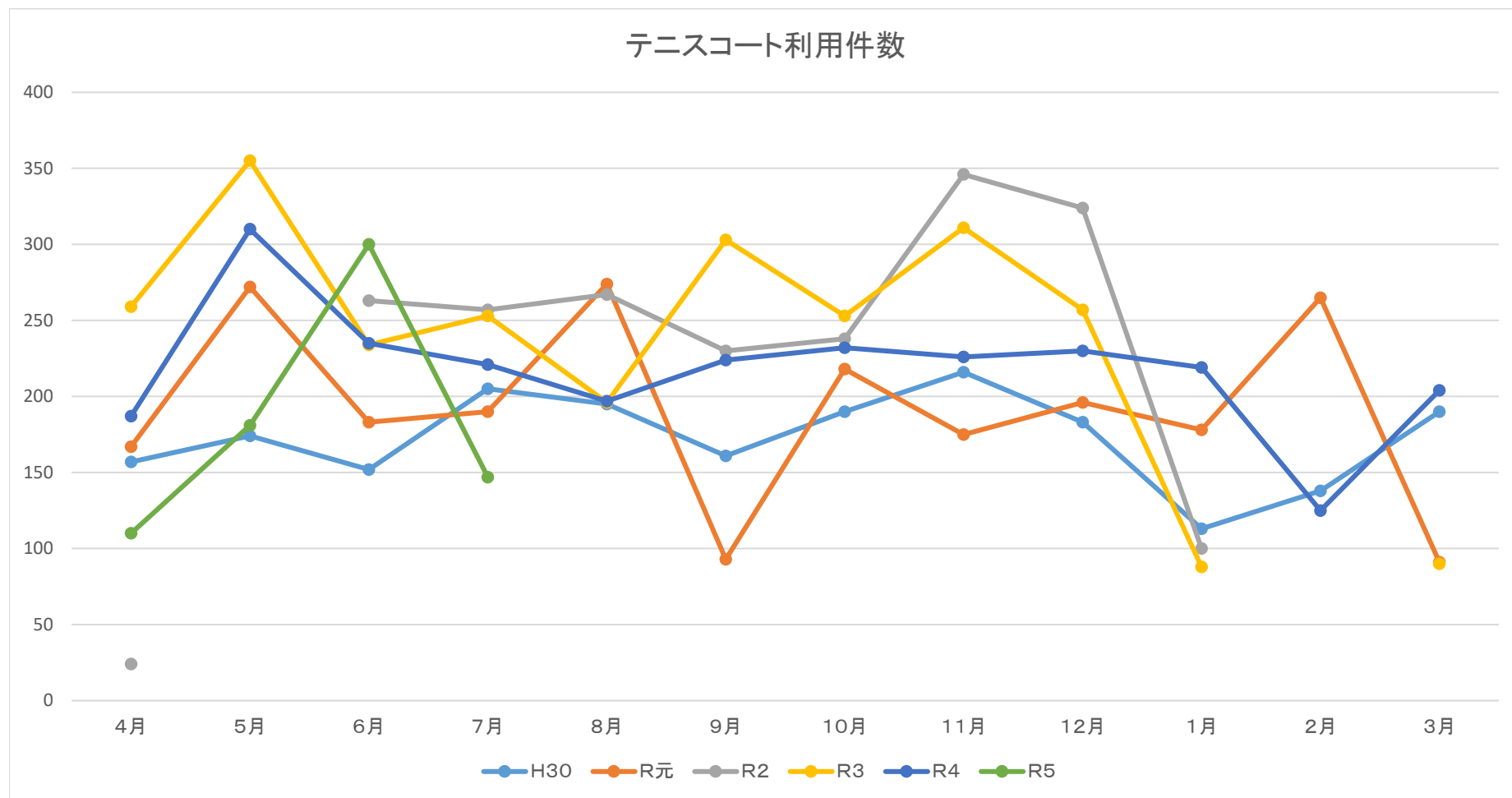
資料 3-1



資料 3-2



資料 3-3



資料 4

利用者の声

1) アリーナに関するもの

- ・床面のざらつきがなくなり、滑り込んだ際に負傷する心配がなくなった。
- ・照明が明るくなりプレーしやすくなった。
- ・換気扇を動かしたり、窓を開けてもらっているが、夏場など気温が高い日には、室温がかなり高くなり、熱中症のリスクがある。

2) 公共施設予約システムに関するもの

- ・時間と場所を問わずに予約を入れられ便利になった。
- ・料金の支払いについて、現金だけでなく電子マネーでの決済を導入してもらいたい。